大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　四月一日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

滿鐵創業けふ卅周年

全世界に飜る滿鐵旗に榮光！

日本大陸政策今や確乎不抜　壽ぐ各地記念式典

日本大陸政策の第一歩をスタートしてから星霜茲に三十年、其の間總裁以下社員一致團結幾多の障碍に克く打ちかち今日の大滿洲帝國建設の一礎石となつた

滿鐵 の社業は實に偉大なる光輝を放つてゐる、今や總社員十一萬三千、團結固き滿鐵魂による鐵路一萬二千キロ完成の日を目睫に控へ十四代目總裁松岡洋右氏を戴いて今日茲に滿鐵創立三十周年記念日を迎へるに當り轉た感慨無量なるものがあるであらう、記念すべき創立の日四月一日大連本社に於ては盛大なる記念祝賀式が擧行され、大連のほか全滿、日本、北支、歐米其他鐵鐵社旗のひるがへるところ一齊にこの日を祝福したが、新京に於ても午前九時から在京三千社員が西廣場滿鐵社員倶樂部に集合盛大な記念祝典を擧行した、會場西廣場倶樂部前庭には高さ三十尺の大アーチを中心に

八方 に向つて蜘蛛巣の如く萬國旗をめぐらし祝賀氣分を彌が上にも高潮させる、式場倶樂部大講堂正面には中央に日章旗を中心に右に社旗、左に社員會旗を掲げ更にその左右に綱領宣言がかゝげられはち切れそうな滿鐵魂が滿堂にあふれてゐる、定刻前より來賓高柳中將、山西鑛發理事長其他傍系會社各代表等が陸續として參集二階右側の來賓席に着席、大ホールには表彰社員を最前列に順次着席を終れば正九時事務局菅野庶務課長の開會の辭によつて式は開始され全員正面の三旗に向つて最敬禮ののちブラスバンドの指導にて國歌奉唱、殉職社員の英靈に對し三十秒の默禱を捧げ終つて山口事務局長松岡總裁の式辭を朗讀、本島庶務主任別項被表彰者の氏名を紹告、山口局長より受領者代表二十五年勤續城井盛一氏に記念品を傳達、塚本社員代表の

祝辭 被表彰者代表矢澤邦彥氏の答辭があつて大石社員會幹事

社員會綱領

滿鐵社員會は全社員の一致協力を以て左記事項の貫徹を期す

一、自由獨立の精神を涵養し自律自治の修養を積む事
一、會社の使命に立脚し其の眞正なる地位を擁護する事
一、會社の健全なる發達を基調とし社員共同の福祉を增進する事

を朗讀 菅野聯合會長會旗授受に移り全員拍手裡に前聯合會長稻川利一氏代理鯉沼參事より新聯合會長菅野誠氏に會旗を授受し菅野聯合會長

宣言

我滿鐵ハ大陸ヲ貫ク鐵道ニ大地ヲ拓ク產業ニ其使命ヲ益々擴充セラレタリ、恰モ創業三十周年ヲ迎ヘ之ヲ一轉機トスル飛躍更新ノ秋ニ際會シ我等全社員ノ士氣自ラ壯ナルモノアリ茲ニ誓ツテ滿鐵第二ノ創業ニ邁進センコトヲ期ス

昭和十二年四月一日　滿鐵社員會

を朗讀、山西社友會顧問、松本社友會長の祝辭を朗讀、本島聯合會庶務部長、石原社員會幹事長、堀三之助氏よりの祝電を披露、社歌「東より光は來る」の

一節 を合唱祝宴に移り冷酒を酌んで祝盃を擧げ山口局長の發聲にて大日本帝國萬歲を、中川監査役發聲にて南滿洲鐵道會社の萬歲を、山西社友會顧問發聲で滿鐵社員會の萬歲を、菅野聯合會長の發聲で滿鐵社友會萬歲を唱和して十時盛大裡に終了した

英靈に捧ぐる赤誠の感謝

新京社員街頭行進

祝賀式を終つた社員は倶樂部前廣場に整列日章旗、社旗、社員會旗を先頭にブラスバンド第一分會これに續き十六分會を殿りに各分會毎に『愛社團結』『樂土建設』『獨立自守』等の長旗を淺春の陽光にへんぽんとなびかせつゝブラスバンドの行進曲につれて理事會館横を中央通りに出で蜿蜒長蛇の列は中央通りを南進して新京神社前に到り社員を代表して山口局長社員會を代表して菅野聯合會長玉串を奉奠し終つて更に行進をつづけ公園南側道路を經て忠靈塔に到り塔前に整列バンドの『國の鎮め』吹奏裡に局長聯合會長玉串奉奠一同護國の英靈に感謝の赤誠を捧げそれより廣場に於て齋體育係の指導に一同シヤツ一枚となり社員會體操を擧行大いに滿鐵魂を高揚して十一時過ぎ解散したなほ正午からは倶樂部で社員が趣向を凝らした演藝大會を催しこの記念すべき日を歡喜した

功績章、篤行章　新京關係受賞者

滿鐵創業卅周年記念に當り十一萬三千社員のうちより選ばれ功績章並に篤行章を授與されたものは卅四名でうち新京關係者は五名に上り三十一日午後四時四十分の列車で赴連一日大連本社に於て總裁より直接表彰された表彰者氏名は左の如くである

▲功勞表彰　新京事務局地方課　傭員　中村金太郎

同氏は明治四十二年九月十八日入社以來大正十四年四月八日十五年勤續表彰昭和十年四月一日二十五年勤續表彰と二回表彰をうけ今日まで二十七年七ヶ月間に達し其間終始一貫喞筒手として水源地に勤務し滿洲事變後新京に於ては人口激增し水飢饉に際會したが克く喞筒の操作給水の調節に老練にして卓越なる技倆により不眠不休市民を不安より救ひたる功績は偉大である、一方私生活に於ても夫婦相和し常に質素にして數千圓の身元保證金を蓄積し同僚間又圓滿にして殊に滿洲國人部下に對しては懇切敬愛されてゐる

▲篤行表彰　新京事務局庶務課勤務　雇員　立藏喜左衛門

大正七年三月入社昭和八年四月十五年勤續表彰され今日迄十九年一ヶ月勤續其間終始一貫些かの故障もなく一意職務に精勵薄給にて五人の家族を扶養しなほその上不遇の兄の生活費を補助する等その篤行は他の模範たるものである

▲篤行表彰　新京事務局庶務課　雜務手　馬振起

大正八年十月十六日入社昭和十年四月一日十五年勤續表彰をうけ滿十七年六ヶ月其間雜務手として率先他に範を垂れ一面勤儉を旨とし五人の家族を扶養し子弟の教育に意を用ひ公學校に通學せしむる等その篤行は他の模範たり

▲篤行表彰　新京工廠技術員　職員　友田靜夫

大正四年四月十七日入社昭和六年四月一日十五年勤續表彰され滿洲事變の功により勳七等に叙せらる同氏は大連沙河口工場より吉長吉敦鐵道時代に派遣され爾來今日までよく從事員を指導し別に新しき設備なくして客貨車の修繕に驚異的の好績を收めてゐる

▲篤行表彰　新京列車區　王玉順

昭和八年八月入社昭和九年十月退職した某日本人が退職後不馴れの商賣に手を出し失敗し十年七月頃から食ふに食なく寢るに家なき窮狀に立ち到つたのを見るにつけ以前使はれた恩に酬ひるはこの時と某氏の十一歲十四歲の二兒を自宅に引取り學用品に到るまで面倒を見るなど薄給の身で親身も及ばぬその親切ぶりは涙ぐましきものがある

▲三十年勤續表彰（金杯）
保線區清水伊重郎、檢車區山下幸作、新京驛川西信藏

▲二十五年勤續表彰（金杯）
新京事務局鐵道課堤達三、保線區西田千代藏、用度事務所城井盛一

▲十五年勤續表彰（銀杯）
新京事務局庶務課齋藤進次郎、新京中學校長矢澤邦彥、錦ヶ丘高女校長青木昌、用度事務所香西角三郎、新京醫院高橋儀時、機關區和坂捨治、同齋藤光治、列車區荻原達志、新京驛松永槃、同角田久雄、大屯驛山口良夫

寫眞說明

1 滿鐵クラブ祝賀會、2 山口（總裁代理）局長の式辭、3 忠靈塔前の體操、4 市中行進、5 旗行列

總裁式辭

本日我社創業第卅周年の記念日を迎へ茲に諸君と倶に祝典を擧げ、併せて永年勤續社員の表彰式を行ふは本職の最も欣快とする處なり

顧れば我が社は、日露大戰に於ける十餘萬同胞の鮮血と二十億國帑の上に築かれ、畏くも明治天皇の聖志を奉じ擧國的後援の下に其の經營を開始せり、爾來茲に三十年、滿洲開發の樞軸として其の國策的使命を體し、拮据經營幾多の難關を克服して今日の隆昌を致せり、特に滿洲事變勃發するや、上下協力一致して國策遂行に貢獻し、更に滿洲國の創建と共に克く之と協力して其の健全なる發展に寄與せり、此の間社業亦劃期的發展を遂げ今や鐵道の經營建設を始めとして全滿交通網の整備に任ずると共に新國家經濟開發に參劃して力を致し以て日滿經濟結合の楔となり、更に對支經濟工作の先驅たらんとす、我社の使命愈よ重きを加へたりと謂ふ可く、內、職制改正を斷行して其の陣容を整備充實し、外、克く新情勢に對處し、和衷協力、新使命の達成に邁進せんとす、正に第二創業維新の秋にして社員諸君の自覺協力を要すること益大なり

惟ふに光輝ある會社三十年の歷史は寔に御稜威の然らしむる所なりと雖も又日滿官民の支援と、先人諸氏の努力と、挺身社業に精勵したる社員諸氏就中多年に亘り其の任務に盡瘁せられし永年勤續社員諸氏の功勞に負ふところ甚大なり、本日の隆昌を思ひ其の寔に偶然に非らざるを痛感し衷心感謝に堪えず

然りと雖現下我社の直面せる時代と環境は徒らに今日の隆昌に晏如たるを許さず、第二創業の大精神に立脚し諸君と共に一心一體となり、粉骨碎身益社業の振興を期す

以下本職平素の所懷を披瀝し社員諸氏の協力實踐を期待して已まず

一、會社創業の本義を體得して常に新情勢に順應し、殉國奉公の誠を致すこと
一、各其の本分に恪循し、上下同心協力を以て社業の圓滑なる運營を期すること
一、社外諸機關との協調に努め廣く和衷協力の實を擧ぐること
一、人格を陶冶し社規を振作し以て公私生活の肅正を期すること

本職は三度職を滿鐵に奉じ總裁就任以來茲に三歲、圖らずも創業三十周年の盛儀を迎へ恰も第二創業の秋に會し其の緣由の淺からざるを思ひ寔に感激に堪えざるものあり、聊か所感と希望を述べて式辭とす

圖書館木下助男、室町小學校羽原陽平、諸石禎次郎、八島校明日勝、八島校二口宗太郎、櫻木校佐藤眞一、同塚本泰吉、公學校藤井信近白菊校坂口義忠

大連本社記念式

滿鐵創業卅周年記念日を迎へて大連本社では一日午前十時より協和會館において松岡、大村正副總裁、郡山、佐々木、佐藤、阪谷、中西、武部理事在連社員は勳章、徽章を胸間に輝かして出席、社友會々員傍系會社代表、並に來賓として出駐滿全權大使代理田中交通監督部長、張國務總理大臣代理張煥相氏、交通部大臣代理萬澤鐵道科長、御影池州廳長官等參列の上感激の記念式を擧行した、式場協和會館は正面に國旗と滿鐵社旗を交叉し壇上に重役席、來賓席を設けて定刻一同着席するや國歌を合唱、松岡總裁は別項の如き式辭を朗讀し、次いで田中交通監督部長は全權大使の、張煥相氏は總理大臣の、萬澤鐵道科長は交通部大臣の各祝辭を代讀、祝電の披露あり終つて石原人事課長より表彰社員の詮衡經過につき報告後松岡總裁より三十年、廿五年、十五年各勤續社員並に模範篤行發明考案社員に表彰狀を授與し表彰者を代表して哈爾濱驛長田中幸英氏答辭を述べ總裁の發聲で萬歲を三唱して正午式を終り一同前庭に設けられた祝宴場に出で冷酒の杯を擧げて茲に三十周年の記念行事を終つた、尚社員會ではこの朝八時全員滿倶球場に集合、社員會體操を行つた後記念式に出席したが式終了後更に社員記念碑前において全員の五分間演說を開催した

緊褌一番の覺悟を固む

十一萬三千社員

明治三十八年日露兩國が滿蒙の野に國運を睹して戰ひ我國が決定的勝利を得て獲得した南滿洲鐵道株式會社が明治四十年四月一日營業を

開始 してから早くも三十年、今日四月一日はその三十周年記念日に當り滿鐵では大連本社始め全滿各出先機關は邊陬の地、僻遠の中間小驛においても何れもけふの日を祝つて三十周年記念式を擧行した、顧みれば明治四十年四月後藤總裁が中村副總裁以下五名の理事を引き連れて大連に乘りこみ營業を開始した當時の滿鐵は資本金二億圓大連、孟家屯の鐵道六九五、二キロ奉天、安東縣間の輕便鐵道二九六、四キロの鐵道及び旅順線、柳樹屯線、營口線、煙臺炭礦線、撫順線等の鐵道一、一四二、三キロの外撫順炭鑛、大連港の事業のみで

社員 も野戰鐵道提理部より引繼いだものその他を加へて職員二千九百五十三名、傭員日本人六千三十五名、滿洲國人四千百二十九名、合計一萬三千二百十七名にすぎなかつた、然るに三十年を經過した今日の滿鐵は資本において四倍の八億となり經營事業においては鐵道、炭鑛はじめ港灣、旅館、倉庫等の鐵道附帶事業及び製油、人造石油事業等の外日鮮滿にわたつて各種の事業に投資し關係する會社數八十社、投資額二億二千萬圓を越へ更に滿洲國並に北鮮における鐵道受託經營、鐵道建設事業を委託され又國策的見地に基いて附屬地における地方行政を代行するなど眞に植民會社としての機能を百パーセントに發揮した、この間時に昭和五六年の頃の如く張家軍閥の壓迫によつて一時社勢衰微したこともあつたが滿洲國建國後は躍進に次ぐ躍進を重ね今や全滿の如何なる僻地と雖も滿鐵の旗幟へらざるはない、けふ三十周年の意義深き日を迎へて全滿鐵は業を休み記念式を

擧行 し十一萬三千餘名の社員は三十年の過去を回顧すると共に更に將來への飛躍を新念して緊褌一番の覺悟を固めたのであつた

その日／＼

□ 三十年、それは決して短くない時の經過である、その歷史あつての今の滿鐵

□ 大陸政策の根幹をなすその經營、いまよりまた新しい軌道を行進する

□ 一社功成り。その業に協働した多數者にまた榮光あるは當然

□ 國都無煙デー、民の寵眼つてもわれらを繞る空氣はつねに清爽であれ

□ エイプリル・フールの如きが流行しなくなつたのにも、時勢は感ぜられる

記事輻輳に付き
─歌はぬ樂譜─
─本日休載─

人事往來

着京

▲山田莊二氏（商）三十一日來京ヤマトホテル ▲宮崎文信氏（會社員）同 ▲西村正志氏（同）同 ▲田正明氏（同）同 ▲川平與九郎氏（官吏）同 ▲河村愛三氏（同）同 ▲磯崎行三氏（同）同 ▲小山猛男氏（滿鐵）同 ▲田中九一氏（同）同 ▲西鎮出氏（朝鮮貿易協會）同蓬萊ホテル ▲古澤常次氏（滿鐵）同 ▲中島右仲氏（石炭商）同 ▲貝縣氏（日本化學工業）同 ▲永紫茂氏（商）同 ▲山本利七氏（同）同 ▲三原次郎氏（滿鐵）同 ▲田中吉政氏（三井鑛山）同國都ホテル ▲松田龍房氏（同）同 ▲德田貞一氏（同）同 ▲遠藤成彌氏（山下汽船）同 ▲加納友諒氏（神戶貿易會館）同 ▲鈴木啓正氏（鐵工業）同 ▲石田益次氏（農業）同 ▲島田德氏（會社員）同 ▲與津時馬氏（鑛業）同 ▲角谷篤三郎氏（貿易商）同 ▲今城說次氏（滿洲特產中央會）同 ▲須崎健氏（延和玉鑛公司）同 ▲小貫太重氏（滿日西廠）同 ▲佐藤儀一氏（同）同 ▲國分積氏（建築業）同 ▲村田省三氏（官吏）同新京ホテル ▲小林茂三氏（商）同大和新館 ▲角田吉氏（官吏）同 ▲宇野仙太郎氏（商）同 ▲小犬丸信夫氏（官吏）同 ▲日本十次郎氏（官吏）同 ▲岡本義英氏（滿鐵）同 ▲荒井博敏氏（小林化學工業）同 ▲青木周作氏（滿洲酒造社長）同旭ホテル ▲茶谷虎城氏（會社員）同 ▲磯部誠一氏（同）同 ▲山秀一氏（滿鐵）同 ▲寺島榮四郎氏（同）同 ▲三島篤氏（官吏）同富士屋 ▲西堀岩藏氏（東亞ペイント）同 ▲沖田義一氏（同）同 ▲木畝榮吉氏（鑛業）同 ▲阿南直人氏（會社員）同 ▲矢部儇吉氏（協和會）同愛國ホテル ▲丸岡熊之助氏（商人）同 ▲高麗建城氏（官吏）同 ▲濱口美雄氏（錦州民會長）同向陽ホテル ▲山本易太郎氏（神戶海上火災）同 ▲三島東作氏（同）同 ▲野崎庄司氏（同）同 ▲安藤貞夫氏（官吏）同 ▲馬場常太郎氏（金物商）同

出發

▲藤平康一氏 三十一日發安東へ ▲石橋健氏 同大連へ ▲關口久萬治氏 同 ▲內藤四郎氏 同 ▲賀來林平氏 同 ▲澁谷庄一氏 同 ▲渡邊秀一氏 同ハルビンへ ▲窪田成氏 同吉林へ ▲佐藤美靜氏 同 ▲松本福督氏 同承德へ ▲井坂圭一郎氏 同平壤へ ▲出口精一氏 同ハルビンへ ▲清水末雄氏 同 ▲庄田作輔氏 同

林內閣更に中外に政綱を聲明せん
國民の理解を深めると共に總選擧には同志獲得に努む

【東京國通】林內閣は來るべき總選擧に際してその所見を披瀝して積極的に國民に働きかけんとして目下林首相を中心に其の對策を考究中であるが、その第一着手として近日中に林內閣組閣當初發表した政綱を基本として諸政策を更に具體化したるものを中外に聲明すること〻なつた、これによつて國民の現內閣に對する理解を深めると共に總選擧に際して同志議員の獲得に努むる筈であるが新黨問題に關して頗る注目されてゐる

堂々輿論に訴へ必勝を期す！
民政所信を表明

【東京國通】民政黨は卅一日政府の解散に對する聲明を左の如く發表すると〻もに來るべき選擧に際し必勝を期すべくその所信を表明した

わが黨は林內閣の閣僚に兼攝多く政務官の連絡をとるものなく審議に非常の不便を感じたるもなほかつ刻苦精勵、豫算案、稅制案その他國力進展ならびに國民生活の安定に必要なる諸法案を通過せしむるに全力を盡し、既に議了したもの約五十件に達した、しかるに產業振興豫算に關係ある最近の議案たる關稅定率法案委員會を終了し、卅一日朝いよいよ本會議に上程せんとせる際、突如議事阻害の理由によつて解散をみるに至つたことは不可解千萬である

しかして政府は今期最大の社會立法として特に通過に努めた國民健康保險法案の如きまた國防上必要缺くべからずとして可決したる燃料法案の如きが、貴院においてまさに可決成立せんとする瞬間において衆議院の解散のためこれを不成立に終らしめるが如きはなんたる矛盾撞着であらうか、我黨はあくまで公議輿論に訴へそのいづれが果して國家國民に忠誠なるやを問はんとするものである、我黨は來るべき總選擧では國政革新に對する我黨の政策をひつさげ肅正選擧をもつて國民の前に誠意を披瀝し、國民大衆を背景として堂々必勝を期せんとするものである

衆議院各派
聲明書を發表

【東京國通】議會解散と決定したので衆議院各派は卅一日午前院內にいづれも前代議士會を開き解散ならびに來るべき總選擧に處すべき黨の態度を協議したが、各會派とも左の如き聲明書を發表し、その態度を闡明した

△社大聲明

不明朗なる審議を續けたる第七十議會は遂に解散を命ぜられた、選擧肅正を汚し選擧違反者を救濟せんがための選擧法改正を目指す既成政黨の醜取引要求がこの解散を招來した直接原因であつてわれ等は寧ろその遲きを嘆ずるものである、國民生活安定を無視せる尨大豫算を通過せしめて解散といふことは問題だと思ふ

しかし一方からみれば政府としてはこのま〻再延長して重要案を通過せしめても當然政黨と妥協したとの非難を受け強力なる推進力のため結局總辭職の餘儀ない結果を招來せざるを得ないから解散の途を選んだものとみられる、今回の解散によつて新黨問題も必然的に起つてくるから政界の分野にも相當の變化をみせるであらう、しかして現內閣がその新政黨に充分基礎を置けば永續性があるがしからざる限り既成政黨の設立激化が一層著しくなるから總辭職は免れないであらう

△國同聲明

庶政一新の第一着手は政黨の改革である、政民兩派の數日來の出所進退をみるに自家お手盛の選擧法に對し政府の同意を强要するため國家的の諸政策の審議を拒み、今會期の休會委員會の流會を重ねてゐる

△東方會

政民兩黨が多數をたのみ選擧法の改惡を強行通過せしめ、政府の同意を得る能はざるや故意に諸事の進行を阻止してこれを醜取引の具に供し、國政を玩弄せる結果、遂に政府との正面衝突をみるに至つた今茲に解散を見るに至れるは國政の一轉化を來すためで、われ等は時局の重大性を正しく總選擧に表はさんとするものである

△第二控室

民政黨及政友會の横暴擅恣に至りては、天人共に許さゞるところ、政局を混亂に陷れ、國事の遂行を阻害し、憲政の逆轉を致したるの罪は一に兩大政黨の負ふべきものと認む

文、鐵、拓專任三相
選擧前に同時に決定か

【東京國通】政府は三十一日議會を解散し、いよいよ現內閣獨自の立場において政策の具體案を考究し、總選擧後の政局に對處することになつたが、閣僚補充問題については林首相は過般來具體的人選に關し愼重考究中であつたが、出來るならば選擧前の適當なる時期に文部、鐵道、拓務三省の專任大臣を同時に決定する意向である

外務大異動斷行
駐佛大使には杉村陽太郎氏

【東京國通】佐藤外相は駐佛大使に杉村駐伊大使、駐伊大使に堀田スイス公使、スイス公使に天羽情報部長、スウェーデン公使に栗山條約局長を起用すること〻なつたので近日中にそれぞれ關係國政府に對しアグレマン要請の手續をとること〻なつた、しかして條約局長後任には目下歸朝途にある三谷駐佛參事官を充てることに決したが情報部長の後任はなほ最後的決定をみるにいたらない、なほ駐支、駐米兩參事官の權衡は駐支參事官に日高人事課長、駐米參事官に須磨南京總領事を起用するに最後的決定をみたので森島東亞局長の勅任昇敍と共に二日の閣議に附し發令すること〻なつた、なほ人事課長後任には松本條約第一課長を起用すること〻なつた

無煙デー第一日濃度實測開始
石炭の焚き方を知らぬ

新京署並に煤煙防止委員會主催在京三新聞社後援の〝無煙デー〟第一日は午前八時委員並に警察官百名新京署に集合專門技術家の濃度測定上の注意ののち附屬地に於ける煙突の大きいものから約四百本の實測に出懸けた、午前中の成績を聞くに約六割は不良とのこと、これについて技術者はこの成績不良の原因は當事者の不注意も勿論あるが未だ焚き方をほんとうに知らないのと煙突の設備の不完全の爲めが大部分でこれを是非今度の催しで徹底してもらいたいと思ふと語つてゐた

釣錢詐欺
現場で逮捕

三十一日午後十一時三十分頃二田口刑事が富士町二丁目十八番地附近を警戒中突如背後の客馬車夫が〝紅胡子〟と怒鳴るので驅けつけ調べると奉天省生れ程云起（二十）が一圓紙幣と稱して紙片を渡し釣錢八十錢を詐取せんとしたこと判明本署に引致取調べの結果、既報常磐町滿鐵社宅十二號前で客馬車夫から釣錢を詐取したほか數件同樣手段で釣錢を詐取せることを自白したが余罪ある見込みで目下取調中である

特務科長會議けふ第一日
警務司長より訓示

全滿特務科長會議第一日はけふ午前九時より民政部會議室に於て開催各地方より松岡奉天、安藤吉林、山浦龍江、角熱河、上間濱江、福部錦州、東川安東、川渉間島、村上三江杉岡黑河の各省公署特務科長及び首都阿部、哈爾濱川手、營口矢加部各警正出席警務司長の訓示に次いで川人特務科長より國境地帶法實施に伴ふ細目事項の指示、法權撤廢後に於る出版物、フイルムの檢閲に關する事項その他本年度特務警察の根本方針の指示があつて午前中の日程を終了し、午後一時より續行【寫眞は會議場】

大風呂敷の靴泥

三十日午後十時頃新京署岩田刑事が東四條通を警戒中北京棧に入らんとする大風呂敷を背負つた滿洲人の擧動がおかしいので風呂敷を調べると靴が六足も七足もあり申し立てがまた曖昧なので本署に連行取調べると奉天生れ李德潤（五十六）と云ひ三十日午前七時半頃崇智路一〇二號河井體一氏方で靴四足を窃取したほか方々の支關で靴を窃取してゐたことを自白した

鐵饑饉應急對策に緊急勅令發動か
商相の態度注目さる

【東京國通】伍堂商相は議會解散の結果鐵鋼國策恒久應急對策として今議會に提案した製鐵事業法案ならびに銑鐵鋼材關稅二ケ年課稅停止案がともに不成立に終つたので一般物價對策上からも急速にこれが對策を樹てる必要に迫られてゐるが、商相の意向では現下の緊急な鐵飢饉問題を打開するためには製鐵事業法第二十二條第二項（政府は必要に應じ製鐵業者の事務所、工場倉庫を臨檢、帳簿、書類の檢査をなし得るもの）を運用すべき緊急勅令の發動について考慮してゐる、すなはち本法上第二十二條第二項は強力な鐵政策の確立には最も重要な條項で鐵價格の奔騰もこれによつて抑壓するわけで、商相の態度如何は鐵鋼界にも相當の反響を呼ぶものと注目されてゐる

蓋開けの遊覧バス定員突破の盛況
五日前に申込まれば駄目

春の國都巡りは遊覧バスで、一日からいよいよ運轉開業した新京交通會社の遊覧バスは前日までに定員二十五名を突破して、なほ續々旅行者、新來者の申込み者が殺倒し初日は臨時車一台を增發してなほ拒み切れぬ大盛況振りで、當分の間は臨時車を運轉してサービスに努め、現在二名のガイドガールも一名增員する模樣である、なほ遊覧バス切符は交通會社での發賣は止めて旅客の便宜を圖り一切驛前ビユーローで發賣し二日からは五日前の遊覧バス豫約を受付けることになつた、遊覧專用バスも更に一台改造すると

各小學校はあすから始業
準備なつた學校當局

春だ、春だ、寒い滿洲にも春は訪れていよ〳〵我れ等の春が來た、あすから希望に輝く春と〻もに學校が始まる、それ〴〵一年づ〻進級して教室も替り目新しい先生方もほつり〳〵見うけ、各小學校は二日一齊に新學年の始業式が擧げられる、室町小學校午前十時から、他の小學校は午前九時からそれ〴〵式があり本學年の第一步を踏み出すのである、式後は轉出の先生の告別、新任諸先生の紹介があり、終つて擔任先生に連れられて新教室には入り机の配置、先生の注意が與へられて下校する

滿洲國印稅法日本人に適用
四月一日から實施

滿洲國現行印花稅法は昨年十二月舊制度を改正し本年一月一日から其の實施を見たものであるが、日本國臣民に對しては、昨年六月新京に於て滿洲國と日本國との間に締結されたる滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する條約の精神に基き、滿鐵附屬地內外課稅負擔の均衡を圖る爲、關東局が滿鐵附屬地內に滿洲國印花稅法と略ぼ同一內容の印紙稅令を施行する迄其の適用を見合せて來た然るに今回關東局が四月一日から滿鐵附屬地に印紙稅令を施行することとなつたので滿洲國は駐滿日本帝國特命全權大使の承認を得て、滿鐵附屬地外居住の日本人に對し同日より現行印花稅法を適用することとなつた

尙印花稅に對する疑問は稅捐局、稅務監督署、稅務監督署出張所又は財政部國稅科に書面、口頭又は電話を以て質問すれば親切叮嚀に回答ある由

サクラ・日本目指し視察團の洪水
今朝は四團体出發

けふの新京驛は訪日視察團オンパレード、▲吉林省商會聯合會訪日視察團三十二名は午前九時四十分來京、同日午後十一時四十分發南下▲滿洲國事實署職員訪日視察團十二名午前十時發はとで南下▲濱江省[illegible]縣公署保甲處主催訪日國三十三名は午後四時四十分出發▲協和會靑岡縣本部主催第一次農工視察團廿二名は午後十一時四十分發南下▲海倫縣保甲處日本街村制度視察團廿一名は午後十二時發大連へ

內地視察吉林班

日滿實業協會募集の內地視察團吉林班一行三十二名は二日午前十時發はとで新京通過赴日し、新京商議石崎會頭も八時發ひかりで內地に向つたが今や滿洲全土を擧げて日本觀光熱熾烈となり、〆切後一週間も過ぎたるに尙續々各地より視察團の追加申込が殺到三月三十一日大連より二十名、四月一日奉天より、三十五名の申込みがあり實業協會新京支部では連日これが受付、斡施に忙殺されてゐる有樣である、現在迄の申込に依れば滿人の協會員出席員數は六十五名に達しこれに客員として特に總會に列席の一般視察團を合すれば實に二百五十名以上に上る豫想で最初の豫定人員二、三十名に比すれば十倍に及ぶ大視察團となる譯で四月六日名古屋に於て開催の滿洲デーには二百五十名の視察團員全部が落ち合ふ事となつて居り當日は會場全部を賑やかな滿洲一色に塗りつぶす事とならうが實業協會としては正に空前の大成功で日、滿觀光史上特記さるべきものである

中學校北支視察團出發

新京中學校北支見學修學旅行團七十八名は三十一日午後四時四十分發列車で出發した（寫眞は新京驛出發の一行）

郵政講習所けふ入所式

優秀從業員を養成して郵政權移讓後の萬全を期すべく交通部が本年度から新設した郵政講習所入所式は二日午前十時より西三道街で擧行された、本部及管理局より平井出總務司長以下各科長出席盛大であつた

滿洲國執務時間

滿洲國各官廳の執務時間は四月一日から午前九時から（昨報八時は誤り）午後四時までに改正された

新京署執務時間

新京署並に領警署では四月一日から執務時間が左記の通り變更される、四月一日より十月三十一日まで午前八時より午後四時まで、但土曜日は正午退署、なほ七月二十一日より八月三十一日までは平日も正午まで〻ある

選拔中等野球

【東京國通】全國選拔中等野球第四日
和歌山商業對浪花商業 七A對零で浪花勝つ
熊本商業對甲陽中學 四A對一で熊本勝つ
瀧川中學對岐阜商業 五A對三で岐阜勝つ

法政勝つ對アラメダ

6A—3

【東京國通】アラメダ對法政野球戰は卅一日午後神宮球場でアラメダ先攻で擧行、結局六A對三で法政勝つ

中山延見子開演挨拶來社

東京大歌舞伎中山延見子一座の幹部は三十一日から公會堂で開演するので同日挨拶に來社した

あす（四月二日）

▲新京中學始業式
▲無煙デー第二日
▲歌舞伎公演、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇 講演と吹奏樂（大連）滿鐵吹奏樂團▲八・〇〇 舞臺中繼（新京記念公會堂より）（大阪）▲九・〇〇 三上孝子 獨唱と管絃樂▲一〇・〇〇 ジャズ（奉天）

映畫と演藝

白鳥會第二回公演 四月八日公會堂開催

滿洲に於て半島人藝術團體としては唯一無二の存在として夙に知られてゐる新京白鳥會では創立以來全滿朝鮮人藝術家を網羅し京城より權威者を招聘して素晴らしい進歩向上を遂げ躍進を續けて居り既に二月十三日公會堂に於ける第一回公演大會は大盛況裡に終了し好評を博したので來る四月八日午後七時より記念公會堂に於て放送局、協和會首都本部後援のもとに第二回公演を爲すこととなつた、尙同會は新京放送局に於て四十餘回に亘り出演全滿半島人聽取者に絶大なる人氣を有してゐるが第二回公演終了後來る五月下旬朝鮮文化の中樞地である京城、平壤を訪問すべく計畫中である、第二回公演會の出し物は左の如し

一、貞操（一幕）　菊地寛原作 文藝部編
二、崩れた設計（一幕）　申董作
三、七宿七號室　春平作

メトロ・トン ニユース見參 四月頃輸入

ニユース映畫擡頭の波に乘つて各所にニユース映畫館が續出するが「ニユース映畫館」といつてニユース映畫上映のみではパツトせぬのとニユース映畫不足から短篇がニユース映畫以上に歡迎されてゐるので、洋畫配給會社は短篇映畫部を獨立させ、東和商事、パラマウント等積極的に乘出してゐるが、メトロ映畫社でもこの要望に乘つて從來五卷程度の短篇を輸入してゐたが、今回新たに米國に於て週一回提供してゐるメトロ・トン・ニユースを輸入することとなりパラマウントと日本市場に覇を爭ふことゝなり新たに短篇映畫部を新設した

クララ・ボウ 返り咲く

往年のイツト・ガール、クララ・ボウが今度廿世紀フオツクスに返り咲くことゝなつたボウは今日まで家庭の良き妻として生活してゐたが、今度の復歸によつて斷然物凄い年増美をみせるものと期待されてゐる、なほ彼女の第一回作品はクレア監督と豫定されてゐる

ターザンの逆襲　ワイズミユラー　近日封切　帝都キネマ

リポテン

▲近ごろミス東洋に新型英語（？）が大流行、一元客をビツクリかせてゐる、▲先づマツチがスールト・ヒ、お酒がノームト・トーラぐらゐは御存じの通り▲某方面の人々を見てあの方ホーエール・カムと

▽からゆきさん△　ＰＣＬ作品、入江たか子の主演する東寶提携の第二回作品、鮫島麟太郎原作により畑本秋一、東坊城恭長が協力脚色、木村莊十二が油の乘り切つた好調を見せる、入江の他に滸川虹子、滸川玉枝、伊達里子、滋野ロヂヤース、北澤彪、丸山定夫御影公、小島洋々等が出演、海のあちら南洋に出稼いで富は得たが青春をすりへらした「からゆきさん」の一群が、故郷で受けなければならなかつた迫害と侮蔑の悲しいエピソードを綴る、撮影は立花幹也の擔任、豐劇、新京キネマ上映中

雜音

いへばそれは犬となり▲アイム・テイシユ・メードとなると亭主は冥土へ逝つて妾は一人ものよといふことになる▲中にはテーイシユ▲ハイラールなどいつて主人はハイラルにあるなどハツキリいつてもわからず▲うむそうか／＼などうだつてゐる客もあるさうな▲序にいふ若し彼女等がものゝあとに背を向けたと思ひ給へ〃馬鹿な客〃であるとの意思表示なることを▲背を見てほれるは馬ばかりだの由

帝都キネマあすから寫眞替り、ユナイト作品に「不滅乃木」を配した三本立編成である▼新興映畫が姿を消したので今後の邦畫プロに一苦勞覺悟しなければなるまいが代田氏の言ふところによれば當分極東映畫をもつて補充してゆくのださうだ、高級館をもつて誇るところのこの館がペン／＼と洗濯映畫で何時までも甘んじてゐる譯にはゆくまいが、とに角當分異な現象が續くことであらう▼公平に言つて館側にも新興側にも、も一つ考慮すべきものがあつたのではないかと思はれる、意地づくで立てた無理はとほるまい、ーカンザウーが強い丈けではシヤレにもならん▼長春座でサービスガールを募集してゐる、やつと氣が付いたと言つた態、今までの惡評によく頬被りが出來てゐたもの、これも心臓の强さか

舊二月廿一日　四月二日　金曜　己未　佛滅　定　亢宿

●一白の人　相當に進んだ咄しも急轉して調ひかねる日　丙と庚と壬が吉
●二黑の人　目立ちたる福德は無くとも相當の利益あり　庚と亥と寅が吉
●三碧の人　怠慢の報いは衰徵するのみ奮起して伸びよ　丙と辛と壬が吉
●四綠の人　靜やかなれば外部より吉慶を持込まるゝ日　丙と丁と辛が吉
●五黃の人　束ねし矢は折るに難し協力一致が至極大切　庚と亥と寅が吉
●六白の人　次第に向上する日支障ありとも屈せず進め　甲と庚と幸が吉
●七赤の人　眼前の利慾に馳せず遠大の計を立つるが吉　甲と酉と壬が吉
●八白の人　身を立つるに德を以てすべし邪氣一掃さる　甲と亥と寅が吉
●九紫の人　樂園に彷徨するが如き日名利共に揚るべし　乙と丙と壬が吉

國寶的記錄映畫愈々封切！軍神乃木將軍の生前を偲べ

陸軍省文部省推薦映畫　在郷軍人會新京聯合分會後援

不滅乃木

軍人としての乃木將軍。人としての乃木さん。こゝには生ける日の偉大なる乃木の全貌がある苦心三年凡ゆる映畫的成果を蒐集し編輯せる本映畫は正に國寶的にして我等國民必見の映畫である

監修 陸軍步兵少佐 松井眞二　解說 岩藤思雪　編輯 加藤敏一　旅順攻圍戰撮影 英國アーバン會社派出技師 ロゼンシヤール

英國ロンドン・フイルム社超大作（日本ユナイテツト社提供）原作 文豪H・G・ウエルス

二日堂々封切

奇蹟人間

THE MAN WHO COULD WORK MIRACLES

監督 ロタール・メンデス　主演 ローランド・ヤング……ラルフ・リチヤードソン……ジヨン・ガードナー

惡戯好きの神は人間に奇蹟の力を與へた、如何なる驚天動地の變化が超るであらう・異才コルダが映畫化した奔放自在な文豪ウエルスの奇想！

文豪H・G・ウエルスの第二の巨篇

入場料 階下 金壹圓

午後九時より御入場は 半額

正午開演ノーストツプ三回上映

ユナイテツト社特作母性愛映畫

濁流

ロレツタ・ヤング……ケイリー・グラント主演

パツトガールと人に指さゝるゝ女を母に持つ少年これは近代文明の中心地紐育が生んだ悲劇

帝都キネマ

阜新炭田の埋藏量
百億トンと推定
滿炭大規模の洗炭設備を急ぐ

【阜新國通】滿炭阜新鑛業所では增產五ケ年計畫實施第一年度たる明年六月までに百廿萬トンを目標に洗炭設備完成を急いでゐるが、新邱、孫家灣の推定埋藏量は十億トンと稱せられ義縣々境淸河門までの廣大な所謂阜新炭田は現在の十億トン地域の約十倍にして同一程度埋藏推定が許されば全鑛區埋藏量は實に百億トンに達するわけである、また最近孫家灣附近吐呼魯より天然ピンチが廣い區域に亘つて埋藏されてゐることが發見されたが、滿炭では石炭採掘に全力を傾倒してをり、餘力あればこれが研究に着手の模樣である

本年一月、全滿の
卸賣物價調査
前月より六・九%の騰貴

關東局文書課と滿洲國臨時產業調査局との共同調査による本年一月分の全滿卸賣物價指數が發表された、その概況を摘記すると一月の全滿總物價は昨年十一月より一三・六%の騰貴、同十二月よりは六・九%の騰貴となつてゐる、類別により騰落率を示す指數を揭ぐれば次の如くである

	前月基準	昨年十一月基準
一、用途別		
穀類	一〇三、八	一一四、六
食料品	一〇五、二	一一一、七
調味嗜好品	一〇三、七	一〇〇、四
衣料及同原料品	一〇九、七	一一六、五
金屬及建築材料品	一一五、〇	一一五、二
燈火燃料品	九八、二	一〇〇、二
雜品	一〇三、三	一〇八、三
二、產業別		
農產品	一〇六、三	一一三、三
畜產品	一〇四、六	一〇八、三
水產品	九四、一	九九、二
材產品	一〇四、〇	一〇三、〇
礦產品	九七、五	九八、八
紡績工業品	一〇九、二	一一六、六
金屬製造工業品	一六一、〇	一五四、五
窯業品	一〇一、〇	一〇一、五
食料品工業品	一〇五、二	一一一、七
化學工業品	一〇一、八	一〇六、五
雜工業品	一〇〇、〇	一〇〇、一
三、仕向地別		
輸入品	一〇九、四	一一六、六
輸出品	一〇一、九	一一三、四

次に新京を一〇〇として一月の物價を地方別に比較すると新京より低いのは大連八九、三、奉天九九・五の二地方で五%等で、下落の著しいものは鹽の一八四%、保合は醬油石炭の二品である

各都市建築工事
大阪が一位

本年一月中に於ける東京外二十一都市の認可申請ありたる建築工事を調査した商工省の建築工事調査によると工事費に於て大阪府が斷然トップを切り毎月最上位にある、東京が大阪半分以下の劣勢をみせてゐる、右の統計の示す數字によると東京の工事費は七百六十六萬八千二十九圓、大阪は一千六百三十萬二百九十七圓で東京に較べて八百七十六萬三千圓二倍强の事實を示してゐる、また大阪東京に次いで第三位にある名古屋もまた工事費二百四萬九千八百七十五圓、第四位の京都は百五十三萬八千四百卅一圓で大阪に比べると兩都市とも何れも十分の一の貧弱な狀態を示してゐる、この調査は月中の建築認可數に基いてなされたもので あるが、以上は單なる一時的現象でなく大阪は都市計畫や建築線の指定等で今後ます／＼建築の增加を來すものとして大いに期待されてゐる

他は何れも新京より高く吉林一〇四・二、齊々哈爾一〇三・四、哈爾濱一〇二・八、營口一〇二・三、安東一〇〇・八の順となつてゐる

大連忠靈塔
補修工事施す

大連市では昭和十二年度に於て中央公園內忠靈塔境內の最後的補修工事を十一年度に引繼ぎ行ふこととなり鳥居下廣場從來三百坪を六百坪に增大せしめ催物その他の際に自動車及群集整理に便ならしめる外同廣場より延長百米に亘る參道を幅員九米に補修排水溝を設備し海の埠頭と共に陸の大連を表徵する忠靈塔境內尊嚴を保たしめ市民及觀光客の崇高敬虔の念を懷しむることゝなつた之に要する豫算一萬圓である

一—三月間日本貿易
入超三億を超ゆ
但し輸出も前年同期より著增

【東京國通】三月下旬貿易をもつて本年第一、四半期の日本貿易を終つたが、今三月末までの第一、四半期貿易をみるに輸出は七億三千三百餘萬圓、輸入十億五千六百餘萬圓差引入超三億二千三百餘萬圓と早くも三億圓を突破する入超をみた、しかして本年貿易を前年同期に比すれば輸出においては一億二千七百餘萬圓（廿一%）を、又輸入においては二億三千五百餘萬圓（廿八%）をそれぞれ增加し、從つて入超尻も一億七百餘萬圓（四十九%）の著增となつた右の如く本年度輸出貿易はその進展力頗る堅實であり、その對前年增加率二十一%も前年同期の增加率四%をはるかに凌駕してゐるのであるが、何分にも一方において輸入の增加が目覺ましかつたため遂に著しい入超尻を現出したものである

三月下旬
重要品輸出入額

【東京國通】大藏省發表＝三月下旬における重要品輸出入額左の如し（單位千圓）

品目	金額
△輸出	
綿織物	二〇、〇九〇
絹糸	一〇、一四四
人絹織物	四、四六七
鐵	三、七四八
機械類	四、七二八
罐瓶詰食料品	三、一九〇
絹織物	二、五〇六
メリヤス製品	一、八七六
毛織物	一、六〇二
植物油	一、七八八
陶磁器	一、八八七
鐵製品	一、六六〇
綿縮絲	一、六八二
玩具	一、一七八
人絹絲	一、二一二
紙類	一、一三一
木材	九、五一
精糖	一、六七九
帽子	七、四二
小麥粉	四、六三
其他	五、二七
△輸入	
棉花	四五、一七七
羊毛	五五、九四二
鐵	二三、三八八
原油及重油	七、七六〇
機械類	三、六五一
豆類	五、四五七
生ゴム	三、八九二
パルプ	三、八〇八
木材	一、五八四
石炭	一、五八四
鋼	一、九三三
硫安	一、六〇七
採油用原料	一、〇八九
自動車及同部分品	一、六八九
油粕	一、七八〇
小麥	一、七五八
揮發油	四、二九一
錫	四、一〇七
麻類	八八三
砂糖	二〇七
其他	三一、五三三

同旬貿易概況

【東京國通】大藏省發表三月下旬貿易概算（單位千圓）

△輸出	一一五、〇〇八
△輸入	一六三、一一二
合計	二七八、一一八
△入超	四八、一六四
△一月以降累計	三二三、〇七六

滿洲土建協會總會
十日頃に開く
當面の諸問題を協議せん

滿洲土建協會第十二回定期總會は三十日午前十時より大連山縣通協會本部會議室に於て開かれた理事會で期日其他協議事項に關して最後的決定を見たが總會は四月十日前後となる模樣である、而して今回の總會は鐵道部奉天移轉に伴ふ對策及び同協會員も解氷期を前にして大連から奉天に事務所を移しこれがため奉天分會の重大性は益々增大し近く同協會本部を奉天へ移動せねばならない情勢にありこの問題を協議すべく今回の總會は各方面から注目されてゐる

朝鮮當局で
勞働者賃銀の
支給法を研究

一億八千萬圓の老大予算を以て延人員九百萬人に上る勞働者を使役する十二年中の全鮮各地官營土木建築其他諸事業の具體的實行方策並びに勞働者の需給策については朝鮮總督府關係局課を始め土木協會等に於て種々工作中の處漸く此の程成案を得たので漸く實行に着手されつゝあるが從來各地方の工事場で屢々問題を惹起してゐた勞働賃銀の支給について總督府社會課では種々研究中である、玆數年來各土木出張所で實施し來れる傳票制度にして十日乃至十五日每の計算にしてはとの說もあるが、その日稼ぎの勞働者に對し十日以上の計算にすれば現金に窮する彼等は割引にして現金に替へるとか不正のブローカーに利得を占める恐れがあるので出來得る限り考慮し各道に夫々通報される筈だと

寶山デパート
山田工務所起工

新京寶山デパートの新築工事は先年第一期計畫の完成に引續き第二期擴張計畫を石本建築事務所で設計中であつたが此程設計完了と共に之が工事請負を地元山田工務所に決定目下假設工事を進めつゝあり近く主體工事に着手の豫定で同デパートの規模は一、二期合して六千坪に達するものである

土建ニュース

▲新京社員俱樂部映畫屋給水裝置工事　●滿鐵事務局　豫特　百八十六圓　齊藤商店

▲大連埠頭ビル天井一部修繕工事　●埠頭保線區　特命　百三十六圓　ハタ工務店

▲立山驛機關車從業員詰所並に同驛排電所新設工事　●大連鐵道事務所

（一）六、九〇五、〇〇　長谷川組
（二）八、四六〇、〇　井上組
（四）八、八六〇、〇〇　草場組
落札　六千六百圓　新京阿川組

▲奉吉線雙家鎭取柴河間三六九粁三六五粁橋梁改築　●吉林鐵路局
（一）一一、一八〇、〇〇　京城土木
（二）一一、九五〇、〇〇　岡組
（三）一二、三二八、〇〇　復老公司
落札　一萬八百五十圓　昌公司

▲朝陽地二街砂利敷工事　●吉林市公署
（一）一、五五五、〇〇　森本組
（二）一、五八〇、〇〇　鐵嶺田中
（四）一、五九八、〇〇　東亞土木
（五）一、六三〇、〇〇　京城土木
（六）一、六五五、〇〇　長谷川工
落札　一千五百五十五圓二十錢　新京阿川

甘栗太郎　新京銀座　電三、二八八七

新段階に立つ
日支關係
▽……經濟外交への轉換

昨年末の西安事變、本年二月の三中全會を經過して、緊迫狀態のまま久しく膠着してゐた日支關係にも漸く動兆が萌し初めたかの樣である。偶々機を一にして日支外交陣の更迭を見、昨年では、佐藤新外相と王新外交部長との間に明朗外交が

轉開す るものとの期待が强くなつて來つゝある。支那の現狀を極端に樂觀的に理解してゐる人々の見方によると、支那は既に近代國家としての態樣を整備し終へたものと考へるしかし條件付での近代國家である。つまり、半封建的植民地支那が、國際資本の管理が進むに伴れて、次第に資本主義的植民地支那に進展して行つたのである。だから、支那土着資本を中軸とする近代國家の成立とは凡そ緣の遠いものであつて、どこまでも、國際資本特に英國資本を

根幹と する近代國家であるに過ぎない

×　×

だからこそ、國民政府は國際資本の東洋操縱だと云へるのである。西安事變の水際立つた解決も、國民政府の背後に國際資本が控へてゐたからこそであるし、また、最近に至り南支經濟開發のための英支借款が成立したことも、皮肉に解釋すれば、西安事變解決の代償と見るべきものであらうかような意味での支那の近代國家化が進むに從つて、他方では、國民政府の內包する矛盾が强くなり、國內における批判的勢力が

擡頭 して來ることは止むを得ないところである。章乃器、宋慶齡等を中心とする人民戰線運動がそれである。それを繞つて、第三インターナショナル、支那共產黨の策動が、あらゆる層の不平分子を動搖させてゐるのである。それらは、廣い意味での反蔣勢力、反國民黨勢力を擴大して行く。しかも反蔣勢力のスローガンは、抗日即戰である。だが抗日即戰は、支那の自滅を意味する。於是、國、共兩黨妥協の必然性が生れて來る。しかし、その妥協はあくまでも表面上の妥協に過ぎず、人民戰線運動は益々漫延するものと見るの他はない、この益々擴大して行く國內の

矛盾に 對抗するためには、國民政府の强力化はいよ／＼焦眉の急務とならざるを得ない。それが具體的には、三中全會における經濟五ケ年計畫遂行の決議となつて現れ、延ては南支經濟建設計畫の實現となり、英支借款の成立となつたのである。つまるところ、現在の支那は、抗爭力を强化して行く人民戰線運動に對抗するために國際資本の積極的援助と、それによる國民政府の强力化に沒頭すべき時代に逢着したのである。だからその對日政策も、それが國民政府對日軟弱外交批判の聲を喚起しない

範圍に 於てならば、どこまでも協調外交になつて行くであらう。政治外交より經濟外交へと云ふスローガンも、かような支那認識の上に立つて初めて有意義なるものとなる。

長春酒

議會解散に對する財界の觀測に、突然で政府の意圖が奈邊にあるか諒解に苦しむといふあたり、相當卒直な表現である▲豫算は成立して居り結城財政が今回の解散を契機として變更を見るが如きことは豫想されず從つて經濟界への影響は比較的僅少で經濟界は一時氣迷ひを呈する事もあらうが結局大した事も無からうとの事、去年の今頃と比べれば情勢に非常な相違があることが明白である▲總選擧の結果がどう現はれるか、四月中は各方面に待機の姿勢が續く事であらう

商況欄
（四月一日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片一六分一[illegible]
同先物	二〇片一六分[illegible]
紐育銀塊	四五仙四分一
孟買爲替	三留比一六分二
英米爲替	四弗八九仙一[illegible]
米日爲替	二八弗五[illegible]
米支爲替	二九弗八七仙
スチール株	一二〇弗[illegible]
アナゴンダ株	六六弗〇〇
日英爲替	一志二片一六分二
英支爲替	一志二片[illegible]
日白爲替	七七留比二分一

▲米棉

現物	一五仙一〇〇
五月限	一四仙五〇〇
七月限	一三仙七九
十月限	一三仙八一
十二月限	一三仙七十
一月限	一三仙七八
三月限	一三仙八〇

▲印棉

お酒は慶典

各地株式市況

▲東京株式（短期）・▲大阪株式（短期）・▲大連株式（短期）・▲奉天株式（短期）　寄付・大引
新東、鐘紡、滿鐵、新東、日産、東新、豆、錢、東滿、日同、鐘新など［數字略し難し：[illegible]］

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付・大引

	寄付	大引
四月限	二七〇、〇〇	二七〇、八〇
五月限	二六九、八〇	二六九、二〇
六月限	二六八、二〇	二六八、一〇
七月限	二六六、二〇	二六六、二〇
八月限	二六六、七〇	二六六、五〇
九月限	二六六、二〇	二六六、〇〇

▲大阪棉化

	寄付	大引
當限	八〇、八〇	八〇、八〇
先限	八〇、一〇	八〇、四〇

爲替相場

▲上海爲替
日本向　第一回賣買　一〇〇四、三七五　第二回賣買　一〇〇四、六二五
倫敦向　第一回賣買　一志二片三一分五　第二回賣買　[illegible]
紐育向　第一回賣買　二九弗一六分三　第二回賣買　[illegible]

▲大連爲替　▲上海向　一九〇、五〇

▲阪神日米爲替　第二回賣買　二八弗一六分七
▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片〇〇一

金銀市況

●上海標金　本寄　二三五、四〇　歩　[illegible]

▲市俄古小麥
五月限　一弗四二仙四分三
七月限　一弗二七仙二分一
九月限　一弗二四仙二分一

▲カルカッタ麻袋
當筋　二三留比一六分九
鐵筋　二一留比〇〇〇

ブローチ　二六〇留比
オームラ　二三八留比
ベンゴール　二〇五留比

各地特產市況

▲大連大豆　寄付・大引
（四月限・五月限・六月限・七月限・八月限・現物・三等現物・同豆粕・豆油など［數字略：[illegible]］）

新京取引所市況

（三月一日前場）（一石値段）
▲大阪人絹　當限・先限

銀キネマ座　電③六四六六　一日より五日間　料金五十錢
龍虎鎗騎隊　2.00　3.55　7.55
永遠の戰場　1.07　5.02　9.05
神州斬馬劍　2.48　6.55

帝都キネマ　電②二四〇五　一日より二日間
明治十三年　2.16　6.29
乙女橋　3.35　7.48
ニュース　4.50　8.45
森尾重四郎　前篇　12.30　4.45　8.46　10.40
入場料　階下　三十錢

長春座　電③五三六六　三十一日より三日まで　階下八十錢
情炎娘ごゝろ　3.05　7.15
海行かば　12.00　4.10　8.15
その夜の秘密　1.30　5.40　9.40

朝日座　三十一日より三日まで　階下・三十錢
門左衛門前篇　大久保彥左衛門　12.30　2.52　7.16
女の廢れる　1.17　4.39　8.58
行へ何處幽靈　2.14　6.36　9.00
可愛いマーカちやん　2.56　5.55　9.22　10.36

新京キネマ　三十一日より四日まで　階下八十錢
兒原平　2.18　6.50
中の世の唄　12.00　4.12　8.44
からゆきさん　1.15　5.27　9.59　10.58

豊楽劇場　岸本チエーン映畫御案內　三十一日より四日まで　階下八十錢
中の世の唄　2.07　6.25
からゆきさん　11.10　3.22　7.40
兒原平　12.13　4.31　8.49　10.39

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 ③三二五〇 營業局專用 ③三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

解散の理由を闡明して政府の意を國民に徹底

地方長官會議の首相訓示

【東京國通】政府は一日閣議において來る五日首相官邸に開かれる地方長官會議における林首相の訓辭につき協議の結果左の如き三點を骨子とし政府の意のあるところを强調することに決定した

一、今回解散の理由を闡明して新に政府の意のあるところを國民に徹底せしむるやう努力する

二、前回の總選擧取締りに際し人權蹂躪非難の聲が高かつた事實に鑑み當局者としても反省する必要がある

三、選擧に臨む政府の態度としては立憲政治の健全なる發達と政黨の自覺促進を標榜し私を滅して公に殉ずるの精神をもつて一黨一派に偏せざること

政、民兩黨協調して政府に共同戰線

【東京國通】今次の議會解散に對し政民兩黨は相呼應して政府の不當なる處置を糺明して早くも反政府的態度を明らかにしてゐる、すなはち卅一日議會解散直後安藤政友會幹事長は永井民政黨幹事長に對し政府今回の解散は非立憲極まるものであるから議會において議案につき協調したと同樣の精神をもつて總選擧に臨み政府に對戰して必勝を期したい旨を提議して來たのに對し永井氏は黨議未決のため確答を與へなかつたが、その主旨には同感である旨を答へ暗に第七十議會において協調した精神をもつて出來るだけ地盤の協定等にまでおよびたい意向が動いてゐるやうにみえてゐる、しかし豫期せざる突然の解散であるだけに兩政黨ともに未だ選擧對策も決定せず從つて資金關係の見當もつかず選擧スローガン等も決定してゐないので、その提携の程度も今日のところ何處まで行けるか全く不明であるけれども兩政黨が林內閣に對して共同戰線を張り總選擧後の政局に處せんとする心構へは政府の一部に殘されてゐる各政黨と政民兩黨の一部に唱へられてゐる所謂新黨計畫に對して一つの示唆を與へるものとしてその成行は非常に注目されてゐる

總選擧の詔書公布

【東京國通】總選擧期日は卅一日の閣議で四月卅日と決定、上奏御裁可を仰いだ結果、一日官報をもつて左の如く詔書が公布された

詔書

朕帝國憲法第四十五條及ビ衆議院議員選擧法第十八條ニ依リ昭和十二年四月卅日ヲ以テ衆議院議員ノ總選擧ヲ行フ事ヲ命ス

御名御璽

昭和十二年四月一日

名國務大臣副署

有權者總數 千四百六十一萬餘人

【東京國通】立憲政治暢達を目標とする來る卅日の第廿回衆議員總選擧に際し、赤誠の一票を行使し得る有權者は昭和十一年十二月廿日に確定の有權者名簿登錄數に基くことゝなつてゐるので、內務省地方局では全國地方廳よりの報告を基礎に集計の結果一日午後これを發表した、すなはち新有權者總數は一千四百六十一萬八千二百九十八人で前回の際における有權者總數一千四百四十七萬九千五百五十三人に比し十三萬八千七百四十五人の增加を示してゐるが、人口の自然增加によるものである

新黨々首に、近衛公は出場すまい〔研究會の觀測〕

【東京國通】貴族院研究會の伯爵團は一日正午華族會館に會合、時局問題につき種々意見の交換を行つたが、總選擧後における既成政黨の歸趨、新黨問題につき左の如き觀測を行つてゐる

今回の解散の理由等に徵し社大およびその他の無產黨が相當の勢力を獲得するであらう新黨問題についてはまだ積極的な動きはみられないが一部では新黨の出現を希望してゐるし、曾て首相もこの問題に大命を拜する直前に二、三の有力者と懇談したやうな事實もあり結局右新黨の黨員としては大部分は既成政黨中の時局に新たなる認識を有するものが中心勢力となり、それに新たに選出されたものらが參加し百五十名乃至二百名の數とならう、しかしその黨首に何をもつて來るかといふ事が問題で勿論既成政黨中のものでは意味をなさない、理想から云へば近衛文麿公が最適任だと思ふが同公は恐らく出馬されないだらう

立候補届出 一日の分

【東京國通】一日立候補届出左の如し

△東京第一區高橋義次（民政元）河野密（社大前）原玉重（民政前）橋本祐幸（民政前）道家齊一郎（中立新）
△東京第二區 長野高一（民政前）鳩山一郎（政友前）森富太（民政新）中島彌團次（民政前）
△東京第三區伊藤仁太郎（政友元）家入經晴（民政新）賴母木桂吉（民政前）安藤正純（政友前）茂木太市（民政新）
△東京第四區 阿部茂夫（社大新）山田竹治（民政新）眞鍋義十（民政前）中野勇次郎（政友元）福島卯三郎（中立新）野々村寛止（政友新）森兼道（民政前）朴春琴（中立元）瀧澤七郎（政友新）太田信治郎（民政前）本多市郎（中立新）
△東京第五區東鄕英（民政新）鈴木忠正（民政前）斯波貞吉（民政前）加藤勘十（日本無產前）
△東京第六區山田清（民政新）前田米藏（政友前）中村梅吉（民政前）
△埼玉第一區松永義雄（社大新）
△福岡第四區田原春次（社大新）
△京都第一區坪出光藏（民政新）
△京都第二區山口輝雄（中立新）
△茨城第二區龍橋秀次（中立新）
△茨城第三區 東太（政友新）

滿洲道路研究會 國際道路會議に進出

研究論文作成に着手

民政部土木局、國都建設局ならびに滿鐵の三者によつて組織されてゐる滿洲道路研究會では、國際的技術會議に乘出して、滿洲國の進步せる道路技術を世界に向つて堂々發表するとゝもに、併せて歐米諸國の土木技術をも習得するため、一九三八年夏ヘーグにおいて開催される第八回國際道路會議には滿洲道路研究會の名をもつて委員を派遣することになり、近く國際道路會議パリ事務局に對して右加盟方を要請することになつた、よつて道路研究會では國際會議に提出すべき報告書を左記擔任者に來る六月までに作成せしめることになつた

一、セメント、煉瓦、その他特殊材料を用ふる鋪裝方法（國都建設局—伊知地綱彥）
一、タール、アスファルト、乳劑を用ふる鋪裝方法（滿鐵產業部—小味淵肇、滿鐵鐵道研究所—前出稔）
一、道路の車輛別分離方法（土木局—江守保來）
一、道路土壤の研究（土木局—米田正文）

鹿追ふ在滿候補？

「出さうなものだが……」打診

第一番が喧嘩惣兵衛

大した波瀾もなく終幕を告げるものと豫想されてゐた第七十議會は一般の豫想を裏切り卅一日突如解散の大鉈を振られ、代議士連は最後の土壇場で綺麗な脊負投げを喰はされ一ケ月後の四月卅日花の春を外に總選擧場裡に當落を爭はねばならぬ運命に直面した、滿洲と總選擧！極めて緣遠いものゝやうに考へられてゐたが最近の滿洲ではさにあらず建國後は嘗つて日本政界に活躍せる諸名士が相當滿洲に入込んでをり、且又「滿洲問題を論ぜずして政治を論ずる資格なし」といつたやうな今日滿洲問題を提げて內地政界に進出を試みやうと考へてゐる在滿の新人もをるであらうし、このところ政治に關心を持つ者には所謂「滿洲代議士」の名乘上げが頗る興味をもつてみられてゐる

この意味で在京名士の中から「出さうなものだ」と思はれる人物を物色して解散の翌日たる一日その出馬の意思有無を打診して見た、先ず第一番に「喧嘩惣兵衛」の異名でその名を賣つた政友前代議士原惣兵衛氏を中央通りの辯護士事務所に訪ふと氏は生憎農安に出張中でその怪氣焰を聞くことは出來なかつたが留守をあづかる某氏は語る

解散の報と共に農安に出張中の原氏に早速打電しましたがまだ返事は參りません、しかし立候補することゝ思ひます

原氏の訓練よろしきを得てかこの代理氏打てば響くでもう心は兵庫縣第四區の選擧區へ飛んでゐるやうだ

次は同じく政友會元代議士で現協和會總務部長の要職にある平島敏夫氏を中央本部に訪ふ

僕が出馬するかつて？まさか……

何故立候補せぬかつて？僕は現在みられる通り協和會で働いてゐる身ではないか、それに一度見限りをつけた政黨に今更未練もありつこないではないかまだまだ政黨は當分駄目だよ今度の解散は政府としては相當見透しをつけた上での仕打と思ふ、新黨樹立の見込みも充分ついてゐることだらう、兎に角政黨の自覺を促す上には可成結構なことだ

とあつさり政黨にあいそづかしの意思を表明、どうやら立候補の意思も無さそう、さてまだほかに候補がゐさうなものだがと見廻すと、ゐたゐた記者の眼にとまつたのは「板垣死すとも自由は死せず」生涯を民權自由のために捧げわが憲政の神と仰がれた故板垣退助伯のお孫さん、板垣守正氏の顏だ、氏は今こそ協和會の宣傳方面を擔當建國工作に魂を打込んでゐるが、嘗つては戲曲「自由黨異變」をものして華胄界から反逆兒呼ばわりをされたり、祖父の若き頃そのまゝの姿で護憲運動に沒頭したりして遂に襲爵も忘れてゐたといふすばらしい變り種、總選擧に際しても土佐や岐阜の祖父退助伯と因緣深い土地から推されてゐたといふ話を聞いてゐたので早速協和服に身を固めて何やら書き耽つてゐる同氏に質問の矢を向けた、すると

「アハハ…冗談でせう あいそつかして振棄てゝ來た政界に今更立候補も無いでせう」

これはまた何んといふ御挨拶か、記者はこの言葉に政黨政治がうたかたの夢と化した時勢の推移を今更ながら痛感せざるを得なかつた、時に野心候補はまだ見つからない【寫眞は(上)原惣兵衛氏と(下)平島敏夫氏】

御名代宮殿下

ロッキーの風光を賞で給ふ

【カナダナショナル鐵道列車にて卅一日發國通】秩父宮同妃兩殿下の御召列車は月なく星なき闇のフレーザー溪谷をひたぶるた驀進卅一日午前零時廿五分ボストンパを通過したが、ロッキー山脈中の各山村より奉迎する同胞の衷情を御くみ遊ばされてか、沿線の小驛に隨次停車した、一夜明けた卅一日、列車はいよいよロッキー山脈の中心に入つた、山の宮樣には終始窓外に現れる雄大な山々の風光を賞で給ふ、御召列車は午後三時十分ビーシー州と、アルバータ州との境ジャスベー驛に到着、卅分停車、一行は雪を分けてジャスパー國立公園の山岳地帶をドライヴ、兩殿下は山々のあかぬながめに御旅情を慰め給ふた

制度改正に伴ふ陸軍異動發令

【東京國通】一日附仙臺幼年學校長以下の異動が發令されたが、これは主として新年度より制度の改正と之に伴ふ新豫算成立によるものであつて其の概要は左の通りである

一、仙臺幼年學校開設 十二月一日附仙臺市に幼年學校新設の制度が實施されこれに伴ひ校長以下が新補された、しかして現在同校一年生徒は目下廣島幼年學校において聯合教育中で、明春仙臺に新校舍が竣工されるを待つて仙臺市に移轉し名實共に仙臺幼年學校が實現する

一、新公使館附武官新設 四月一日よりエストニア及リスアニア公使館に公使館附武官を新設することになりラトヴィア公使館附武官が兼補された

一、兵務局長以下官制化 昨年八月より實施されてゐる陸軍省兵務局ならびに軍務局軍務課は新年度より官制化されたので、兵務局長および軍務課長は兵器本廠附を離れて何れも專補された

一、新年度から台灣塀東に航空支廠が新設されこれに伴ひ支廠長以下が新補された

第五師團司令部附 歩兵大佐 井上政吉
補仙臺幼年學校長
第五師團司令部附 歩兵中佐 佗美浩
補仙台幼年學校訓育部長 兼生徒監主事
第五師團司令部附 歩兵少佐 門間健太郎
補仙台幼年學校附
下志津飛行學校附材料廠長 航空兵中佐 藤井兵四郎
補塀東航空支廠長
飛行第八聯隊附 航空兵中佐 矢野勝一
補塀東航空支廠々員
陸軍士官學校附 歩兵少佐 古川清
補陸軍士官學校附 歩兵少佐 笠原善修
補陸軍士官學校豫科生徒隊中隊長（各通）
參謀本部附 歩兵大尉 西郷從吾
補塀太利亞及匈洪利國在勤帝國公使館附武官
ラトヴィア國在勤公使館附武官 歩兵少佐 小野寺信
兼補エストニア及リスアニア國在勤公使館附武官
技術本部佛國駐在官 砲兵中佐 天晶惠
化學研究所附被仰付
參謀本部附 歩兵少佐 權藤恕
補參謀本部々員
陸軍兵器本廠附兼陸軍省兵務局長 陸軍少將 飯田祥二郎
專補陸軍省兵務局長
陸軍兵器本廠附兼陸軍省軍務局軍務課長 輜重兵大佐 柴山兼四郎
專補陸軍省軍務局軍務課長
技術本部附兼軍務局課員 歩兵少佐 軍安龜之助
專補軍務局課員
兵器本廠附兼軍務局課員 砲兵少佐 岩崎春茂
專補軍務局課員

全滿特務科長會議第一日

全滿特務科長會議は一日午前九時半より民政部會議室において開催、地方側各省警務廳特務科長、首都、哈爾濱兩警察廳特務科長等、中央側民政部大島警務司長以下警務司各科長、關係各司科長、部外關係者ならびに軍、關東局、大使館、朝鮮總督府、鐵道總局より來賓出席、まづ大島警務司長の挨拶あつて議事に入り國境地帶法實施に伴ふ運用上の問題、外人取締問題、映畫出版物の取締問題等特務警察業務全般にわたる指示および注意あり、ついで部外關係當局の指示、注意あつて第一日を終つたが、二日は中央、地方双方の質疑應答意見の開陳希望事項の提示、説明が行はれる豫定である

"協和精神に基いて力一杯の努力"

于協和會中央本部長着任談

駐日大使館參事官より協和會中央本部長に轉任した于靜遠氏は家族同伴廿三日に東京を出發、途中名古屋、奈良、京都、大阪を視察し、奉天にて家族を遼陽に送り一日午后六時二十分着「あじあ」にて着任したが、驛頭平島敏夫氏、江藤文書課長以上多數協和會員の出迎へを受け直ちに軍人會館に入つたが往訪の記者に左の如く語る

「協和會では三年前總務處長をしてゐたので懷しい氣がする、今後の抱負に就いては民族協和の根本精神に基づいてやるほかない、協和會も以前とは違つて新しい情勢にあることだから自分のような小才では到底御期待に副ふ仕事は出來ないと思ふが皆さんの御協力を願つて力一杯やる積りだ」（寫眞は驛頭平島部長と挨拶を交す于靜遠氏）

稻川驛長、上野貨物主任 昨日歸任談

稻川新京驛長、上野同貨物主任は一週間に亘つて京圖沿線北鮮三港、牡丹江、ハルビン地方の輸送情況視察のため旅行中であつたが一日午後四時二十分着列車で歸任したが稻川驛長は語る

約一週間で北鮮、圖們、牡丹江、一面坡、ハルビンと視て來たが日數が少なくて各方面の充分な視察は出來なかつたが牡丹江にゆくときは長靴を用意してゆかぬと雪解けで泥濘膝を沒するつ始末である、これに就いて、道路、衛生、醫療、その他各施設不完全な處にも拘らずあらゆる不便を忍んでよく働いてゐる滿鐵社員始め在住邦人たちには氣の毒だ、新京あたりは極樂、然しその反面に何となく活氣があつて開拓されゆく新しい都の發展途上にある跡が判つきりと目に立ち賴母しく嬉しく感ぜられた、新京路線では圖佳線を視たが旅客の輻輳振りは京濱線以上に盛況で文字通りのすし詰めで自分らも殆ど立通しであつたが列車も近く增發するやうな話であつた

廣瀨、山內新舊總裁哈市へ

廣瀨、山內新舊電々總裁は挨拶のため一日午後三時二十分發列車でハルビンに向ひ出發した

岸總務司長赴日

岸實業部總務司長は來る四日午前八時新京發赴日し、約三週間丁實業部大臣の視察旅行に同行するはずである

中銀週報

三月廿一日より廿七日に至る中銀貨幣發行平均額左の如し

貨幣發行額	
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
銅幣	[illegible]

滿獨通商促進に

大橋次長伯林で活躍

【ベルリン卅一日發國通】滿洲國代表大橋外交部次長は去る廿三日ベルリンに到着して以來滿洲國通商代表部に陣取りドイツ政府筋と折衝して滿獨兩國間の通商關係促進に努力してをり、滿獨兩國間の通商協定は來る六月一日をもつて滿期失效するが大橋次長は節後二ケ月ベルリンに滯在する豫定であるから通商協定更新についても獨逸政府と意見を交換するとみられる、同次長の來訪でベルリン外交界には早くもドイツ政府が滿洲國を正式に承認するのではないかとの觀測さへ傳へられる

社會事業家の賀川豐彥さんは私の健康法といふ題で次の如く述べてゐる▼私はこれまでどんな方法で十指にあまる病氣を克服し御覽の通りはち切れさうな元氣で働くことが出來るかと申せば▼それは第一に病氣になつても病氣を氣にしないことです死ぬまでは間違ひなく生きるのだから心配ありません▼第二に性慾を愼しむことですこれが出來れば働き過ぎても體をこはしません▼第三に酒を飲まぬことですその代り蜂蜜を一日に何度もなめます▼第四に出來るだけ肉をたべないことですそれとは反對にリンゴをウンと食べますこれでこんなにピンピンしてゐます▼世の中には大した病氣でもないのに自分から大病人になつて終ふ人が多いやうだがそういふ人は先づ賀川さんの健康法をお勸めする▼今一つ滿洲でよく聞くことだがまだ齒二十才のくせに俺はもう年だから駄目だと自分から老人になる者が多い▼自分に箍をつける積りでいふのかそれとも厭世的に洩らす言葉かその點は判然せぬが▼新興の滿洲だけにどうも不愉快なことである▼そういふ人は「死ぬまでは間違ひなく生きてゐる」といふ賀川さんの言葉をよく味つてみて貰ひたい

社説　政界當面の動向　政府と、新舊政黨

一

林首相は議會刷新の第一歩として衆議院の解散を斷行したものであるとその時局談に於いて語つてゐる。政黨の諸法案審議に對する態度に熱意なく、この際國民の正しい良心に訴へ國民の判斷に任せるほかないと考へたといふのである。これは政黨に對して反省を要望するといふ意味にとどまるものではないであらう果然東京電報は、政府がかかる態度に出た裏面には、自覺ある政黨の出現を期待する積極的意圖を抱藏してゐるものであると傳へてゐる。林首相の談話には、政府を支持する新團體が出來ればこれと共鳴してよいと思ふ。ただ現在のところ政府が積極的に乘り出して新團體を作る意圖はないとあるが、次に來るべき政情に對して或る程度の見込みがついてゐることは確かであらう。

二

政黨の側に於いては相當動搖を來してゐるやうであるこれは以前から釀成され來つたものが、更にこの機會に濃厚化されたに違ひない。報道によれば、解散を契機として革新的機運に合流しやうとする分子が相當活潑な行動を開始すべく、政黨自身分裂の危機に面するに至る可能性も多分にあるといふ。政府の側に於いてかかる動きを誘導して新黨樹立に導かうとする意圖は當然持たれてゐるに違ひない。林首相が既成政黨の中にも我々と時局認識を同じくしてゐる者があることは認められると語つてゐるところにもかかる意圖のあることは推察される。政府は出來るだけ近いうちに具體的な政策政綱を發表し、政府の方針を國民に徹底せしめる考へだといふ。ところで國民はその時局認識によつて選擧權を行使するのに當つて既成政黨に與し得ない者は何らかの新しきものを待望せざるを得ないであらうただ國民のどれだけの部分がこれに赴くかは誰も豫斷し得ない。

三

豫想される新黨には、いま自覺ある政黨と言ひ、或ひは革新的政黨といふやうな言葉が用ひられてゐる。しかしこのやうな用語法は甚だ漠然たるものたらざるを得ぬ。その政綱政策が具體的に形を整へた時に至つてはじめてそれが適切な稱呼であるか否かが決定されるであらう。既成政黨の側に於いては、突然の解散によつて大きな刺戟を受け相當深刻に反政府的態度を強くしたことを否まれないであらう。それは今次の總選擧對策に於いても明瞭に現はれるに違ひない。政府に確信ありやと問はれるのも、かかる情勢の中に在つて當然のところと考へられる。

大陸發展の根幹　滿鐵、卅年の回顧（一）
卅周年に其偉業を偲ぶ

日露戰爭が皇國の存亡を賭けて滿蒙の野に展開されてより、本年は早卅三年、忠勇なるわが將兵十萬の碧血の上に打樹てられた滿鐵が、明治四十年四月營業を開始してより早くも滿卅年、四月一日はその卅年目の創業記念日に當る滿鐵はこの記念日をトして盛大な記念式を擧行すると共に種々の記念催しを行つて、曲折多かつた過去卅年間を回顧し、更に將來への飛躍の、それぞれの覺悟を新たにすることゝなつた

□

顧れば明治三十七、八年日露の大會戰が日本軍の決定的大勝利によつて幕を閉ぢ長春（新京）以南の鐵道ならびにその附帶事業がわが國の有に歸し明治三十九年六月七日勅令第一四二號をもつて南滿洲鐵道株式會社に關する件が公布され、續いて同年七月十三日兒玉源太郎大將を委員長とする八十名の設立委員が任命され（兒玉委員長は間もなく薨去し陸軍大臣寺內大將委員長となる）同年八月一日遞信、大藏、外務三大臣の設立に關する命令書が交附され、同月十八日には定款並に工費概算が認可となり、同年十一月一日附をもつて會社設立が認可され、同月十三日男爵後藤新平總裁仰付けられ、副總裁中村是公氏及理事七名が任命され、同月廿六日創立總會を開催、十二月七日設立登記を了して明治四十年四月一日野戰鐵道提理部より鐵道その他の引渡を受け大連市兒玉町民政部跡（現滿洲資源館）に本社事務所を設立して業務を開始したこれが資本金八億の大會社滿鐵の誕生である

滿鐵の誕生は然し決して安産ではなかつた、戰勝の結果長春以南の鐵道が我有となるやアメリカの鐵道王ハリマンは日本から南滿洲鐵道の管理權を讓り受けて亞細亞橫斷鐵道の東部線とし、露西亞鐵道の使用權を握り、一方リバウか、他方大連から、大西太平の兩洋を繋いでアメリカ鐵道に連絡せんとするの壯圖を抱いて一九〇五年來朝、グリスカム公使と協力して日本當局に折衝するやロシアの復讐を恐れ滿鐵の直接經營を危險なりと考へてゐた井上公が最先に贊成し、閣僚中反對したものは大浦遞相だけで同年十月には滿鐵經營に關する日米シンヂケート組織の豫備契約が締結され實に滿鐵は累卵の危きに立つたのであつたが、媾和會議より歸朝した小村全權大使の強力な反對によつて右豫備契約は破棄され辛ふじて第一の危機を突破し得た

滿鐵の危機はこれだけではなかつた、明治四十年滿鐵が營業を開始した年、極東發展の野心を捨てぬ米國の東支鐵道買收問題に端を發する錦愛鐵道問題及ノックス氏の滿洲鐵道中立に關する提案があつて存亡の危殆に直面したのである兩問題を簡單に解說しやう

□

ハリマンの世界一周線計畫が空しく敗れて後その推挽によつて京城副領事から一躍奉天總領事に拔擢された廿七歲の若冠ストレート氏は、ハリマンの意圖成就を以てその任務とし一九〇七年の頃奉天總督の職にあつた唐紹儀を操縱して米資二千萬弗を以て滿洲銀行を設立し、東支、南滿兩線に並行する鐵道を建設し滿洲における日滿兩國の地位を覆へし結局兩鐵道を拋棄せしめやうと企てたのである

錦愛鐵道は錦州附近（現在の壺蘆島を指す）の一港灣から錦州を繋ぎ同地から小庫倫に出で鄭家屯、洮南、齊々哈爾を連ねて國境愛琿に達する滿洲縱貫鐵道で東支および滿鐵の枯死を策したものであつたが、この策動は光緒皇帝ならびに西太后の薨去に伴ふ親日派の擡頭、支那の領土保全、機會均等に關する日本兩國の外交文書の交換および日露兩國の強大な共同反對によつて遂に瓦解に歸してしまつた

□

ノックスの滿洲鐵道中立案とは列國の資本を集めて滿洲內にある東支鐵道および滿鐵等の外國鐵道を買收、永世中立として聯合國際委員（米英獨佛日露支七ヶ國）の手をもつて管理經營し（管理權は出資額に比例）滿洲における門戶解放、機會均等の利益を享受しやうといふのであつたが英國の弱腰と日露兩國の反對によつてこれまた失敗に歸したのである

明治三十九年十一月十一日遞信、大藏、外務三大臣から滿鐵設立委員長に對し、政府の出資に充つべき鐵道および附屬財產並に炭鑛の權利移轉に關する命令書が交附されたことは前述の如くであるが、會社が政府から引繼いだ鐵道其他出資となるべき財產は總額一億圓と評價され民間の出資一億圓にして總資本金額二億圓の南滿洲鐵道株式會社は設立され、上述の如き危機を克服してわが大陸發展の基礎はこゝに確立されたのであつた

□

設立後の滿鐵は概ね順調な發展を遂げたのであるが、滿洲事變勃發前の張學良政權の滿鐵並行線、包圍線建設計畫による滿鐵壓迫政策の着々進行するに伴ひ滿鐵の經營困難を加へ帝國の大陸政策の前途また暗澹たるを想はしめ滿鐵拋棄の論すら擡頭するに至つた然るに昭和六年滿洲事變勃發するや積年隱忍の反動として社內擧つて挺身事業に參加し會社の全機能を傾けて軍に協力したことは、今なほ全社員の誇とするところで不朽の光輝を殘したものと言はなければならない

滿鐵三十周年記念式を主宰する松岡總裁は理事、副總裁、總裁と三度滿鐵に職を奉じ滿鐵とは因緣淺からぬものがあるが、この總裁が意義深き三十周年記念式を主宰する事は決して偶然ならざるものがある

街の清掃徹底に　首都警察乘出す
けふ、衞生主任、保甲長召集

陽春の訪れと共に最近市內各所の塵芥汚物は一時に表面に現はれ、道路溝渠等缺壞埋沒甚しく汚水が路上に氾濫して市民の衞生上寒心すべき現狀にあるため首都警察廳衞生科では市內の淸潔淨化を圖り、諸種の傳染病發生を未然に防止、國民保健の完璧を期するべく市中淨化の徹底的活動に乘り出すこととなつたが、從來首都警察並びに市公署の衞生當局のみによつて行はれた市中の淸掃、汚水汚物の運搬等を市內保甲民の積極的援助にまち目貫の道路のみに止まらず狹隘な胡同の隅々まで「自分の街は自分で淸めよ」をモットーに淸掃淨化せしめることゝなつたが、首都警察廳ではこれが準備として二日午前十時廳內道場に各署衞生主任及び管內保甲長を召集、これ等衞生事項に對する指導と保甲民に對する積極的活動を促すべく左の如き衞生警察上の指示事項を協議することになつた

一、保甲民に對する衞生思想の普及宣傳に關する件
一、衞生諸施設の促進並に充實に關する件
一、街路上の淸潔保持に關する件
一、衞生デー制度實施に關する件
一、非衞生的行爲者の申告に關する件
一、塵芥箱の備付及位置變改に關する件
一、淸潔法施行時に於ける補助に關する件
一、傳染病の早期發見報告に關する件
一、各種衞生事項の實施に關し警察援助の件

ソ聯語學將校　天津に駐在

天津にソ聯の語學將校四名を駐在の件に關してはソ聯陸軍武官レービ中將は先般南京側の諒解を得、更に蘇聯政府は海軍武官及び補佐官を派遣する筈である

南京政府の北平、天津方面の工作

最近北平、天津方面で南京政府は左の如き工作に着手したと云はれてゐる

一、北平、天津に於て通信社數個を設け該方面の軍政方面及び日本側の消息を偵探するために既に北平通信社長に擔任を命ず
二、軍事政治連絡機關として北平に國防連絡處を設く
三、華北邊境方面を充實せしむるため綏遠招撫委員會と云ふ名目のもとに察哈爾綏遠方面に潜伏中の偽勇軍及民團等約三萬を各地に集めて武裝せしめる

滿領スレドニー島を　ソ聯部隊占領
我監視隊に不法射擊

黑河の南方十餘キロのカロンシャンの對岸にある中洲のスレドニー島は元來滿領であるが最近ソ聯のグロデコフスキー部隊は數名をもつて同島を占領し去る三月二十一日滿軍の監視線の巡察に當りて又復不法射擊を加へたが幸ひ我が方には損害はなかつた

躍進する冀東（二）
冀東防共自治政府の成立と組織

昭和八年五月卅一日締結の所謂「塘沽停戰協定」成立以來停戰區域即ち戰區內の治安維持は戰區行政警察專員の指揮下の武裝保安隊により行はれてゐた

而もその間黨部或は藍衣社員などの潛入による反滿抗日工作は屢々表面化し、所謂梅津何應欽協定などによつて安全保障の强化の一途をたどりつゝあつたが、尚ほ現住民の生活環境不安は一掃さるゝに至らなかつた、しかるに偶々發生した香河縣城の農民一揆と銀國有の國民政府令發布が急角度に自治の機運を促進し、戰區內民衆による自治要求の請願書は殷專員の机上に堆積した、この澎湃たる民論の趨勢を察した殷專員は、斷然中央との分離自治政權樹立の快擧に出で「冀東防共自治委員會」の名において民國廿四年十一月廿四日國民政府の羈絆を脫する旨の宣言を發し、こゝに始めて暗澹たる戰區內の妖霧は一掃され、改革新政の一歩を踏み出した譯である、斯くて委員會政廳を通州に設置した冀東政府は、一ヶ月後の十二月廿五日委員制を改めて參政府組織となし、人類の敵ボルシエビズムに對しては絕對排擊の標幟を揭げ名稱も「冀東防共自治政府」となし、委員長殷汝耕氏は即時政務長官に就任、これに伴つて政府の內部組織の改組が斷行され、本政に秘書長一人參政九人、參事二人を設けならびに秘書、保安、外交の三處及び民政、財政、教育、建設、實業の五廳を設置してこゝに確固たる政府組織をみるに至つたのである、斯くて專治より離脫した冀東政府は統轄全區域二十二縣（通縣、遵化、玉田、三河、順義、平谷、懷柔、興隆、豐潤、臨榆、昌黎、撫寧、密雲、樂亭、遷安、盧龍、寶坻、昌平、寧河、薊縣、香河）の面積約五千方哩、人口六百萬を擁する完全なる獨立政府となり成立以來一年有四ヶ月、殷長官の善政の下に健全なる發達を遂げつゝある

△治績

教育の更新、今日支那全土に滿々と蔓延する惡質の排日思潮が國民政府によつて培養された排日教育に起因してゐることは言を俟たぬ、冀東政府では成立以來日滿兩國との親善提携を期し、まづ排日の源泉たる教科書の改正刷新に着目し、既に初等教科書の改訂を斷行、目下更に中等教科書の全面的改訂を急ぎつゝあると云ふからこの擧たるや支那全土に魁けて國民黨治の排擊と共に正に未曾有の壯擧と云ふべきである

學校方面においても小中學校の排日滿的思想を持つ教員は全部更任せしめ、校歌を改正して改組を斷行、教育界刷新の先鞭をつけた、更に將來の計畫としては大學及び水產學校各科職業學校設立を企てると共に義務教育の制度をも計畫してゐるから教育の進步は期して俟つべきものがある

關稅の修正　冀東政府は成立と共に民衆福祉增進のため所謂南京中央政府の高率關稅制を打破すべく南京の四分の一の課稅率をもつて冀東沿岸からの貨物を輸入奬勵することになつた、これがため從來生色なく沈滯してゐた沿岸貿易は俄かに活況を呈し、民衆も亦この恩惠を受けて商工界、農民層に喜色が溢れるに至つた

從つて南京政府ではこれを密輸と叫び俄かに狼狽して取締を嚴重にし稅關吏を督勵、稽查處を設ける等、あらゆる喰止策を講じたが、民衆の澎湃たる要求に抗すべくもなく、一時はこれがため中央收入が一日卅萬圓の減落をみたことさへあるといふから、以て冀東貿易の旺盛さを窺知し得るのであらう

ブーシエフ演說

三月十一日北平に於て國際共產黨支那局は會議を開催し席上ブーシエフの述べたる演說の中で次の諸點が注目されてゐる

支那國民は結合性に乏しく眞の共產主義を有せず社會主義を理解するものは頗る稀でソ聯及び友邦は支那民衆と知識階級を通じて日支間の不和を生ぜしめる努力する、赤化工作のためソ聯の重要視してゐる地域は支那奧地で海岸地方は大して重要でない

南京、上海に　ソ聯特務機關設置

南京上海にソ聯の極東軍司令部は特務機關設置を決定、陸軍補佐官シャホフは目下準備中である、此の特務機關は英米情報部と密に連絡し支那に於ける日本の出先軍部の妨害情報の蒐集に任ずるものである

採金會社技術員　養成所開所式

採金五ケ年計畫案に基づく採金會社技術員養成所開所式は一日午前十時より康德會館に於て擧行、式後所員の宿舍を見學して中央飯店で午餐會を催した

滿洲國人事（四月一日）

水力電氣建設局技正　本間德雄
任水力電氣建設局工務處長　敍簡任一等　石岡武
任水力電氣建設局總務處長　敍簡任二等
任水力電氣建設局技正　敍簡任二等　空閑德平

附屬地內建築物擔保條件　興銀は日本側並

從來滿鐵附屬地內の建築物を擔保として日本側金融機關より金融を受けるものは登記の際各地、地方事務所長の承認を必要としてゐた處、滿洲興業銀行は滿洲側金融機關であるが、今回例外として日本側機關同樣地方事務所長承認の手續きのみで足りることになつた旨本店へ同行大連支店から報告あつた

三角地、頭道溝埋立地　建設委員會

三角地帶及び頭道溝埋立地建設委員會幹事會は三十一日午後三時から滿鐵新京事務局會議室にて開催された、滿鐵側から鯉沼參事、桝田土地係主任、委員會から得丸會長、辻金融班、柴田企劃班其他出席金融企劃各班長より今までの經過につき報告をなし種々意見を闘はしたが、更に各班猛運動をなすこととして午後五時過ぎ散會した

滿洲衞生委員會　九日開催

在滿衞生機關首腦部を以て組織する滿洲衞生委員會は四月九日より委員會を開催して

一、克山地方に於ける病源不明病即ち奇病に關し昨年末關東軍、滿鐵、滿洲國の機關で調査した報告を持寄り學術研究發表をなし今後の對策に關する件
二、行政權移讓後に於ける衞生機關の統制問題に關する件

等を協議する筈であるが、當日は各權威者の出席をみる筈で會議の成果は期待されてゐる

郵便料値上げに關して　交通相等放送

新郵便法の實施に依る郵便料金の値上に際し李交通部大臣は哈爾濱で、平井出總務司長は新京で三十一日午後七時半よりその趣旨を放送した

新京醫院婦人病棟　分離改名

既報、新京醫院分院及び婦人病棟はいよいよ一日から本院より分離され、分院は新京共立醫院、婦人病棟は新京婦人醫院とそれぞれ改名され共立醫院長安部篤惠氏（前分院長）小兒科醫長金子憲夫氏、婦人醫院長齋藤守邦氏（新京醫院婦人科醫長兼任）、西山、靑木高登各醫師がそれぞれ任命され三十一日事務引繼ぎを終へた

ラヂオ盜聽防止懸賞標語　昨日發表

かねて電々放送課で募集中のラヂオ盜聽防止の標語審查委員會は三十一日午後二時三十分から電々三階會議室に開催交通部岸本技士、關東局勝屋屬、首都警察廳呂風紀股長外一名、主催者側筧課長以下出席、應募日文四千二百五十七滿文三百十四篇につき愼重詮衡して同六時三十分終了した當選作は昨一日發表された

電話交換業務開始

電々會社では一日から左記電報局に電話交換業務を開始し電報電話局と改定する事となつた
阿城電報局（濱江省阿城縣）

石原幹事長再選

一日朝大連滿鐵社員會から左の挨拶電があつた
滿鐵社員會十二年度幹事長は前幹事長石原重高再選本日就任にあたり從來の御支援を深謝し併て今後の御指導御鞭撻をお願ひ申上ぐ　滿鐵社員會

交通部に　航空科新設

滿洲國民間航空網の擴大充實は奧地開發と日滿聯絡の緊密化に連れて逐年強化され、航空法も既に草案を脫稿、遲くとも本年中には實施をみることゝなつたが、交通部では民間航空の發達に伴ふ之が監督指導に當り現在の鐵道科の所管では種々不便な點あるに鑑み新に航空科を新設して萬全を期することに決定六月ごろ迄には實現することゝなつた

同業組合聯合會

新京商店同業聯合會は創立以來假事務所を商工會議所商店協會內に置いてあつたが一日輸入組合內に引越した

十五日會創立

三十一日午後六時より料亭榮樂に於て滿鐵勸業係を中心に輸入組合、特產中央會、商工會議所、實業協會等各關係者集ひ懇親會を催したが、同席上輸組久末理事の提案で關係者だけで十五日會を創立し相互に親睦融和を圖り連絡を密にする事となつた

星野廳長東京着

【東京國通】星野總務廳長は就任挨拶旁々用務打合せのため卅一日午前七時十分東京驛着列車にて入京した

小幡酉吉氏負傷

【東京國通】卅日夕刻七時頃東京市京橋區木挽町料亭一山ローで元駐露大使田中都吉氏主催の外務省關係者懇談會が開かれ、席上酒杯が進んで九時過ぎ偶々同席快談してゐた小幡酉吉氏と、瑞典公使白鳥敏夫氏との間に口論持ち上り白鳥氏は傍らにあつた脇息をふり上げて小幡氏の眉間に一擊を加へて負傷させたので、他の人々が白鳥氏をなだめ小幡氏には醫師を呼び應急手當を加へたが、そのために宴席は全く白けきつてしまつた

辻工學博士來京

パリ萬國博覽會に出陳の日本發明品紹介を兼ね歐洲視察の爲過日東京出發渡歐の途にある理化學研究所研究員辻二郎工學博士は、本四月一日午後十時着列車で新京へ立寄ることゝなつた、同博士は兩三日滯京、大陸科學院始め新興滿洲國の科學施設を視察する豫定であるが、その餘暇に滿洲國官吏の求めにより二日午後三時中銀クラブで講演を行ふ筈

富田總裁　北滿視察へ

富田滿洲興銀總裁は卅一日午前九時新京發定期航空機で齊々哈爾海拉爾方面視察の途に上つた

河野醫學士來社

室町二ノ一三產婦人科沖津醫院では外科皮膚科長として京城醫學士河野秀二氏を招聘したので沖津氏同道三十一日挨拶に來社した

電々會社總裁　更任披露宴

滿洲電信電話株式會社總裁更任披露は三十一日午後六時半から新京ヤマトホテルへ日滿各界の代表二百數十名を招待し盛會なる頃舊新兩總裁の挨拶があり來賓を代表して張國務總理謝辭を述べ九時頃散會したが盛宴であつた

石黑覺治氏轉出

文教部囑託として滿洲國地方教育狀況調查を擔任して居た石黑覺治氏は今回協和會中央本部に轉じたが近く某縣本部事務長として地方に轉出する筈

商況欄（三月一日）後場

●上海標金　前引　二三五、三

●上海爲替
日本向　第一回賣　一〇四、八七五　第一回買　一〇五、一二五
倫敦向　第一回賣買　一志三片一八分一　一六分五
紐育向　第一回賣買　二九弗一六分三　八分七

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一八、九〇	—
豆新	三三、六〇	—
東新	一六三、三〇	—
滿鐵	六三、四〇	—
同新	五〇、八〇	—
日產	八五、九〇	—
鐘新	一六五、五〇	—

奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	—	—
東新	一六三、四〇	一六四、〇〇
日產	八六、〇〇	八六、六〇
鐘新	一六五、一〇	—
五品	一八、八〇	—
豆新	三三、八〇	—
滿鐵	六三、五〇	—
同新	五〇、八〇	—
電中	三〇、九〇	—
滿毛	—	—
日魯	四七、五〇	—

新京取引市況（三月一日後場）

現物（一石値段）

品目	寄	引	出來高
大豆	三三、八〇	—	二車
高粱	一五、〇〇	—	一車
米粱高	—	—	
小豆	—	—	
玉蜀黍	—	—	
四月限	七、七三	七、三三	三九車
五月限	七、八〇	—	二車
高粱	—	—	
三月限	—	—	
四月限	—	—	
五月限	—	—	

手形交換高（一日）

四九六枚　八四〇、五七一圓三九

天氣

けふの天氣　南の風晴一時曇り
日の出　前六時二〇分
日の入　後七時六分
月の出　前〇時二七分
月の入　前九時三〇分
きのふ　最高　五度五
氣溫　最低零下三度八

家庭

キモノ・上代回想
私達の祖先はどんな着物を着たか

毎年、季節毎に移り變りゆく今日の雜多な男女服裝から暫く眼を去り、世の中がもつと靜かで素朴だつたであらうところの昔にあつて私達の祖先は一體どんな衣服を身につけてゐたのか帝室博物館後藤守一氏に説明をお願ひして想ひを遠く上代に回らせてみませう。

奈良朝時代

西暦七世紀の頃奈良の都に帝都があつた時分の男女は、判り易くいふと今の朝鮮の人々が着てゐるやうな服裝即ち男は衣、はかまを、女は衣裳を用ひてゐたものです。このことは日本書記、古事記などの古文獻や、支那の「北史」にも明かに記されてゐると共に、皆さまが歴史でご存じの當時の埴輪人形にもそれが現はされてゐることで疑ひのない事實であります。

それ以前は？

ではその上の昔にはどんな服裝が用ひられてゐたかといひますと、この點從來いろ／＼淺論のあつたことで、その昔もまた衣、はかまや衣裳が用ひられてゐたといふ學者も多かつたものです。それは埴輪人形が極めて古くからあつたとの考へからくる間違ひで一體古墳墓から發掘される埴輪のうちに圓筒、農具、馬、男女等とある中で男女の埴輪は遲れて六、七世紀頃になつて漸く造られるやうになつたものであることは今日考古學的研究の明かにするところです。從つて時代の服裝を寫した埴輪をみて、それが七世紀より前のものであるとするのは誤りです。

この問題に解決を與へるものに三世紀頃日本に來た支那人の見聞錄（魏志倭人傳）がありその中に

そのころの日本人は女は貫頭衣（頭だけ出してスッポリ被る一枚着）を、男は袈裟衣をつけてゐる—

と記されてゐます。

袈裟衣とは？

この袈裟といふのは昔ローマ人の着けてゐたトガに似たもの、今日では南洋やアフリカに於てのみ見ることの出來るもので、われ／＼の祖先も亦まさにかやうな原始衣を、それは長い三丈にも及ぶ麻布をぐる／＼身體にまきつけてゐたと想像されます。

これわが國最古のキモノであつたに違ひなく、奈良朝以前の千年間、いはゆる上古時代にはこの袈裟衣と貫頭衣とが、少くもこれに類するものが一般に用ひられてゐたと察せられます。尚七、八世紀頃の女の埴輪人形に、當時の女の服裝である衣裳の上にわが國の原始衣である袈裟衣をつけたものがあり、そのため奈良朝前後にも袈裟衣が用ひられてゐたと學界の定説にもなつてゐますが、私はこれは誤りであると信じます。

萬葉集に意須比（オスヒ）を取りかけて神に祈るといふ意味の歌があり、また當時伊勢の大神宮においても、女子が三尺ばかりのオスヒを使用したと記錄されてゐます。

これからして奈良朝時代に袈裟衣をつけてゐたといふのは實はオスヒのことで、このオスヒは葬式祭禮の時にのみ用ひられたもので、つまりその昔の袈裟衣の形式を遺存したものとみることが出來ます。

空地を利用した蔬菜園藝
△…播種は今が好適

園藝の春……家庭の僅かな空地を利用して蔬菜をつくることは樂しみでもあり實益があつてよいものです。この種類としては、インゲン、サ、ゲ、廿日大根、セルリー、シヤウガ、メウガなどです。

インゲン には蔓性のものと蔓なしの二種があつて、味からいふと蔓なしがよいが、家庭的には蔓性がいろいろの意味で適當でせう。四月中旬に一尺くらゐの間隔を置いて穴を掘り灰、カリン酸石灰を等分に合せて一と掴みくらいを置き、その上にさらに土を置いて四—五粒播き上に土をかけます。約十日くらゐで發芽しますが、二—三寸に伸びたとき二本くらゐに間引きその後五—六寸になつてから竹を立てます。六月中旬頃からは收穫が出來るやうになります。郊外などでは垣根代理に非常によい。

廿日大根 は米糠灰などよくかためその上に幅三—四寸に播き上にし土を覆ひます。四月上旬に播種しますと五月中旬ごろには形が出來て收穫されます。この色の赤い丸い形は漬物として食膳の色どりに面白いし食べてもおいしい。なは小蕪も同じやうにして作られますどちらも二—三寸に伸びたところで株間一—二寸くらゐに間引きますがこれはつまみ菜として利用しておいしい。

さゝげ は大部分が蔓性で實の長いのは六尺くらゐもあるところから六尺さゝげなどといふ名前をもつてゐるものもあるが、普通は一尺内外です。味は大變よい。作り方はインゲンと同じで結構でせう。これも垣根になります。

ホウレン草 はいつでもよいが、これからは特に成育が早いので家庭でつくるに適します。

條間を約一尺五寸くらゐにして溝を掘り、カリン酸石灰、米糠、灰等の混合したものを條なりに置き土をかけその上に幅四—五寸に播種しますと四月の氣候で約十日間で發芽、さらに五十日ぐやゐ經ちますと三—四寸に伸びますから、その頃から收穫をはじめます。時々米のとぎ水などをやると一層よい。

今日の話題

△京城の官幣大社朝鮮神宮の勸學祭
△愛林日（三日間）
△加藤淸正の後繼忠廣駿府で家康に會見（慶長十七年）
△家康枕頭に天海僧正、本多正純等を招いて後事を托す（元和二年）
△ナポレオン一世マリア・ルイゼを后に迎ふ（西暦一八一〇年）
△二日生れの人岡村金太郎博士（慶應三年）アンデルセン（西暦一八〇五年）ゾラ（西暦一八四〇年）

日日衛生相談

衛生に關する讀者の御質問に本欄を開放致します「紙上衛生相談係」宛お問ひ合せ下さい 用紙は官製はがき

（問ひ）胃アトニーで上體を動かしても胃部に物の溜つた不快な音がして氣持が惡く體も肥りません。醫藥を飲みましても又再發致しますが根治は出來ないものでせうか？少年時代から激しい位な運動をやつたものですがこんな事が發病に原因致すでせうか？胃の彈力を強める樣な健康法又其の他日常の注意を何卒御教示下さいませ。（新京龜田）

（答）胃アトニーは初期に規則的治療を行へば必ずしも治療困難なものではありません。

發病の原因は先天的に體質に因つて來るものと、胃の疾患例へば慢性胃炎、胃下垂、其他の臟器の疾患例へば腸加答兒、腸管狹窄性膵臟腫瘍等に續發して來るものとの二種があります。

あなたのは何れに屬してゐるか判りませんが、激しい運動を行ひ、飲食物を過剰に攝取し、それが習慣となつて胃筋肉の機能不全を來したものではありませんでせうか。治療法として最も必要なのは、食事療法です。消化し易い脂肪の少ない滋養に富んだものを攝取します、但し炭酸含有飲料はいけません。飲料量は一回二〇〇瓦、一日一五〇〇瓦を限度といたします。而して食事後は直ちに執務したり、運動したりする事を避け、一定時間安靜を守ります。又便通を整へ、全身強壯法（適當な運動、水治療法）を講じます。理學的療法として胃部壓注法（一定の壓を以て、初め湯水、後冷水の放散狀水線を胃部に注ぐ法）按摩、電氣療法等を行ひ、胃筋肉の緊張及び運動促進を計ります。（順天醫院長醫學博士小橋茂穗）

連載漫畫【27】漫畫大明神 田河水泡

何んだいあれは

どうも變だと思つたら中に人が入つてゐるのだな

捕まへてひどい目にあはせてやるぞ

やれやれやつと逃げて來た

「健康滿洲」を讃ふ（一）
全滿小學校兒童入選作文

滿洲結核豫防協會では機關雜誌「健康滿洲」創刊記念として全滿二百餘の初等學校兒童から「健康滿洲」に關する綴方と書方を募集したところ約五萬の應募者があり審査の結果入選したもの（五年六年三年四年は追つて發表）を二十六日發表それ／＼賞品を贈呈したが入選作品を次に掲載する。

一等入賞作

健康滿洲 奉天彌生尋常小學校 五年生 吉田稔

滿洲と聞けば、直ぐあのきびしい、寒さと、惡病とを思ひ出すであらう。

それほど滿洲は寒いのだ、又惡い病も多い。

其の氣候の惡い滿洲で將來活動しなければならない。

それが我等の前途にある使命なのだ。

其の使命のとびらを開く鍵が健康である。

そしてきびしい寒さにも惡い病にも、負けない體をつくらなければならない。

それには戸外に出でゝ、空氣を吸ひ、日光を身に浴び又夏はプール、多はスケート、そして春は野山へ、ハイキングと言ふやうに、四季の總ての中にきたへる事が第一だ。

自然の中にきたへた體ほど強いものはない、その健康な體が滿洲國が發達する一大原因となるのだ。

其の健康な體は誰でも作る事が出來る。

其の健康な體が、たくさんあればあるほど滿洲國の發達の爲になる。

我が滿洲の國民實に三千萬此のたくさんの人々が皆、健康な體を持つてゐたなら、滿洲國はきつと榮える。

從つて兵隊も強くなる、世界の一等國日本に次ぐ滿洲國が出來る。

健康は百萬の富にも勝る。

實に、健康は幸福の神である。

僕達も、これから尚一層體を丈夫にする事が第一である。

健康な滿洲の人民が、そろつてこそ、始めて、健康滿洲が出來るのだ。

健康滿洲 公主嶺小學校 六年生 平山馥子

國運發展の爲に、大いに働かねばならぬ私達にとつて、何より大切な事は、健康な體の持主と言ふ事である。

滿洲は寒いと人々は一口に言ひのけてしまふ。お友達のお便にも、さも嫌にさ屋の部屋の中に閉ぢこもつてゐるかのやうに書いてある。私はそれを見るたびに何時もくやしい氣持がする。日本と少しも變らないばかりか、かへつて私達は外で、愉快に遊んで居るからである。

スケートの樂しみ、氷の上を走る力強さ、曠野の大氣を吸ふ時は幾倍かの元氣が生れ出る氣さえする。

私達は日本人である、老人の樣に寒さに恐れてスチームにこびりつき、惡い空氣を吸つて居てはとても體力を養ふ事は出來ない。

外に出よ人々、愉快さ、幸福は滿洲の曠野にあふれてゐる。この幸福を一ぱい受けて祖國の爲に一生懸命勉強し、體をきたへ王道樂土の建設に一層努力し、日本の威力を國外に輝かさなければならぬ。

寒さに負けるな日本の子供

ラヂオ

けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）二日（金曜日）

（朝）
六・二〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六・五〇 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七・一五 朝の音樂（大連）
七・四五 建國體操
八・〇〇 氣象通報（大連）
八・三〇 經濟市況（東京）
一〇・〇〇 家庭講座（哈爾濱） 新入學兒童を持つお母樣方へ 大林惠美四郎
一〇・二〇 料理獻立（大連）
一〇・三〇 家庭メモ（大連・新京）
一〇・四〇 經濟市況（大連・新京）

（晝）
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）
〇・〇五 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 ニュース（東京・新京）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）

三・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・四〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連・新京）
五・二〇 ニュース

（夜）
放送劇 崩れた設計（鮮語） 白鳥會演劇部員 指揮 中薫
六・〇〇 子供の時間
童話 うかれ笛 樋口紅陽
六・二〇 コドモの新聞（東京） 關屋五十二
六・二五 講演（東京） 森林資源に就て 農林大臣 山崎達之輔
林學博士 佐藤鋹五郎
七・〇〇 ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 管絃樂（東京） 日本放送交響樂團 指揮 坂西輝信 交響的組曲—ルイーズ— シャルパンティエ作曲 カザドージュス編曲
七・五五 落語 王子の幇間 桂文樂（東京）
八・一〇 東をどり（東京） —新橋演舞場より中繼— 十二色彩東姿繪 七色の卷 新橋藝妓連中（東京）
九・〇〇 時事解説
九・二〇 時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 獨唱とジャズ（大連）
獨唱 岡本八重子
同 天野喜久代
ジャズ 第二世アメリカ少女ジャズバンド
指揮 岡本春美
一、獨唱（岡本）（イ）未定（ロ）だつて嫌よ
二、獨唱（天野）（イ）宵待草（ロ）私しの青空
三、ジャズ（イ）波濤を越えて（ロ）二つの戀
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

六・四五 講演（東京） 愛林日に際して

春の萬華鏡
東をどり
新橋藝妓連中の出演で 新橋演舞場より中繼
後八・一〇

本年の「東をどり」は十二の色を基本とし、それを東（關東）—特に江戸を中心にして舞踊化したものです。色の表現は背景、人名、品名等種々にしてみました。第一部は「五色の卷」第二部は「七色の卷」となつてゐます。

今夜は第二部「七色の卷」を新橋演舞場より中繼放送いたします。

十二色彩東姿繪

中内蝶二 田村西男 作
稲田龍夫 清元延壽太夫 清元榮壽太夫 常磐津文字兵衛 杵屋六左衛門 杵屋寒玉 稲原百之助 哥澤芝金 作曲
新橋連中

一、七色橋（下田港の虹）（長唄）
伊豆下田港、空に七色の虹がかゝつてゐる「黒船」をしのぶ總踊。

二、（黒）黒船（唐人お吉）（長唄）
ハリスが去つた後の唐人お吉の心境、酒のみにその日を送るお吉の狂態、それに濱の女の群舞をとり入れた黒色的場面。

三、（茶）茶獻上（梅ごよみ）（清元）
爲永春水の人情本「梅ごよみ」の舞踊化、丹次郎を手に藝妓仇吉と米八の戀と意地の江戸前の達引。

四、（朱）土團子（おせん茶屋）（哥澤）
紅葉照る谷中笠森稲荷のおせん茶屋、哥麿の一枚繪のやうな茶屋女おせんの濃艶な振り。

五、（綠）初鰹（愛宕の青葉）（常磐津）
新橋より愛宕山の新綠を望む江戸の初夏、勇み肌の小頭かつを賣、鬼燈賣、三人の江戸ッ子の勇ましい新鮮な踊り

六、（赤）緋鹿子（お七狂亂）（常磐津）
寺小姓吉三郎戀しさのあまり火つけまでして狂ふ八百屋お七の可憐な踊り。

七、（金）（銀）金の鉾銀の幣（お祭り）（長唄、清元）
豪華莊麗な大江戸の祭禮、優美な山車、猿田彦を先頭に子供連の樽みこし、勇壯な大獅子、小獅子のくるひ、道化踊り、木遣りの音頭も賑かな手古舞、鳶の者の金棒の踊り揃ひ日傘の總踊り。卍巴と入り亂れ、目を奪ふやうな華やかなフィナーレです。

落語 王子の幇間
▽…桂文樂
後七・五五 （東京）

他人の惡口ばかりいふので平常から憎まれてゐる幇間の平助が或日贔屓の旦那の店に顔出しする。旦那は細君と相談して一度こらしてやらうとしめし合はせて次の間に姿をかくす。細君今日は旦那は留守だからといろいろ話をさせると調子にのつて平助はさん／＼旦那の惡口をいつた擧句「旦那は他の女を身請してあなたを出して了ふといつてゐた」と告げ口する。細君その言葉にのつた樣子をよそほひ「旦那がそんな了見ならお前妾と一緒に逃げておくれでないか、どうせ逃げるならたゞ逃げてもつまらないから…」とつゞらを背負はす兩手に猫と鐵瓶を持たせるそこへ旦那が現はれて「平助なんといふざまだ」「これは御近火の御手傳ひでございます」

學藝

たわごと （二）

浦城滿之助

（人生）眞理を把握する爲には該博なる知識を必要とし、快適なる趣味生活を味得する爲には纖細なる感情を必要とする。然し人生の荒波を乘り切る爲には强靭なる意志力に俟たねばならない。

「成功の秘訣は須らく小利巧たるべし、即ち己れの意志は先づ利害の衡槓にかけ然る後之を決定すべし」

（好人物）世に所謂好人物程凡ゆる美德を備へてゐるものはない。曰く謙讓、曰く柔順、曰く質朴、曰く寛大、曰く犧牲、同情心等々

然し殘念なことには彼等は透徹した理性を欠いてゐる。好人物は神樣である、理性の働かない——

（武器）生くるものは何等かの保護力を有つてゐるものである。醜婦は己れの存在を示す爲には美麗なる裝身具に頼らねばならぬ。愚夫は己れの價値を示す爲には例へ虛僞たりとも他を誹謗せねばならぬ、從つて醜婦の裝身具。愚夫の中傷は彼等にとつては好個の武器たるを失はない。

（トリック）吾々人間は絕へず自然の巧妙なトリックに引かゝつてゐる戀だ、結婚だなどゝ夢中に騷いでゐるが、其の實自然に操られて子を產む準備工作に忙殺せられてゐるに過ぎない。

（英雄）戀愛が子孫を繁殖する爲の準備工作であり子孫繁殖が國家隆興の礎石であるならばドンフワン、カサノヴァの如き人物は一面國家的英雄といへる。

（戀人選擇には注意あれ）美貌ではあるが己慢の强い女性を戀人に持つのは惡戯盛りの幼兒を持つに似てゐる。一人で置くは心配だ。然し機嫌をとるのは倚厄介だ。ヒステリックの女性を戀人に持つのは毀れかゝつた陶器を有つに似てゐる。うつかり扱ふは危險である。然し鄭重に扱ふは馬鹿氣てゐる。理窟つぽい女性を戀人に持つのは高利貸に對するに似てゐる。約束を變更するには面倒な證明が要る。然し誠意を披瀝するも情味は一向感ぜられない

（冷笑と皮肉）冷笑は驕慢なる敵意であり、皮肉は狡猾なる批難である。

（現代）顯才の干魃　俗才の跳梁

（君）君は纖細な感情を有つてゐる然し惜しいことには意志の破產に陷つてゐる。

（彼）彼は豐富な知識を有つてゐる然し惜しいことには强度の人情の色盲だ。

（彼等）彼等は善人だ、然し惜しいことには理性は御留守だ。

（慢心）己れの長所を得意然と發表する者は己に其の長所の大半が抹殺せられてゐることに留意しなければならない。

（謙讓と卑下）事每に謙讓の美德を誇示することは其の幾割かは自己の無氣力を證明してゐるやうなものである。

（成功の秘訣）現代の修身書第一卷第一頁に曰く

（雄辯と勇敢）如何なる雄辯家と雖も女性の饒舌には一歩を讓らねばなるまい。如何なる勇敢なる者と雖白痴の行動には一歩を讓らねばなるまい。してみると女性の饒舌と白痴の行動とは一脈相通ずるものがあるかも知れない。」

（忍從と犧牲）忍從がロマンティックの卑屈であるならば犧牲はクラシックなイデオロギーである。

（理性と感情）理性が感情を支配するとのみ思つてゐたら大間違ひだ。あべこべに理性が感情に驅使せられる場合の方が遙かに多いのだ。

（愛の囁き）愛の囁き程無意義なものはないが、然し此れ程人間の感情に滿足を與へるものはない

（喜劇と悲劇）ブルヂョアにしてプロレタリアの趣味を有たんか其は正しく喜劇である。だがプロレタリアにしてブルヂョアの趣味を有たんか其は完全に悲劇である。

（怜悧な人間）今日云ふ怜悧な人間とは法律に抵觸せざる程度の惡事をなす者をいふらしい。從つて善人とは節操高き者をいふのではない。法律價値は運用に對する認識不足なる者をいふ。

（吾が欲望）アリストテレスの頭腦とヂオゲネスの心が欲しい。ベートベンの力と芭蕉の枯淡味が欲しい。

（眞實）粉飾ある會話は一時は對者を魅了するが永續することは出來ない。赤裸の告白は一時好感を與へずとも對者の心を動かすに充分である。」

（假面）假面を被るなら死ぬまで其れを續けることだ。

（刺戟）刺戟を失ふことは死に面するよりおそろしいことがある。

（試練）何等の試練を經ず自己の大成を圖らんとするは宛も思索の門を潛らずして哲せんと企つると同樣不可能のことである

（體驗）體驗は不文の尊き教科書である。

（商品化せる節操）權力の前に跪く者は弱者の力には案外强いものである。金の前に額く者にとつては已れの節操の商品化は問題ではない。

（冷淡）人間は直接に關係なきものには極めて冷淡である。不世出の天才の死より已れの飼猫のそれが悲しいのは之が爲である。

（老人）人間は年を經ると忘れつぽくなるらしい。或は面倒臭いので忘れる風をするのかも知れない。其れが證據には靑春時の子女を持つ大ていの親達は過去に經驗した心持などはまるで經驗したことがないやうな極めて冷淡な態度で其の子に對する。老人は忘れつぽいものである。

（唾棄すべきこと）感覺の歡喜のみに專念する者に對しては侮蔑を感ぜずには居られない、然し觀念のみの愉悅を偏重するも同樣である

（卑怯）自已の心中の全部を他人に見透されることは餘り賞めたことではない。然し自已の性格を不自然に陰蔽するは卑怯である。

武藏野の春を詠ふ

玉川辰郎

武藏野の春は好もし櫟林の芽ぶくしゞまをひかりみちゐぬ

芽ぶきたる櫟林を吾が行けばひかりにとけて肥えにほひくる

芽ぶきたる雜木林を出はずれて眞向ふ秩父の山々は靑し

しみじみと心にしみてあたゝかき陽のひかりかな林芽ぶきつ

涯下の陽に寢轉べば草の香のほのかにたちて眞晝しづけき

古い浪漫的な花

富澤有爲男「地中海」

芥川賞を得た富澤有爲男の「地中海」を「文藝春秋」（四月）で讀んだ。

小說の展開される場所は歐洲であり、立ち現はれるのは若い日本人、外交官の妻、畫家、軍人などであり、そこに起る戀愛の三角關係、それから起る決鬪（實行はしないが）などであるそしてそれだけに止まつてゐる。讀んでゐてひどく古風な世界に引き入れられ、百年くらゐ昔の小說をでも現代語に譯したものであるかのやうに思つたのは私だけであつたらうか？

何故にこの作品が芥川賞を得たかが、讀後私にはどうも不可解であつた。芥川賞選著たちの異趣愛好症もだいぶん混濁して來たのではないかと考へられた。

ロマンチック…そこに浮び出たひとつの花「地中海」はその程度の作品であつて、作者についての世評を少なからず裏切るものであつた。この作者の他の作にもつといいものがありそうに思へて、芥川賞はそれらをも考に入れて決定されたのではないかと私は考へざるを得なかつた。（楠富太）

乙女十九

大脇歌津緒

・・・或十九の乙女のうたへる・・・

今日もまた
髮みだれたり
重き吐息に
吹雪まだ消へざらで
春は遠し
十九娘

人の世の
灯うるめど
ダリヤは枯れて
光のみ冷たし
世の乙女子は
運命の一時になきて
まだ春を見ざる

乙女子は
十九のみ
口にずれど
吹雪は窓に重し
訴ふる人もなく
淡い燈火にたゞ
淚のみ光る

世の乙女
幾入もかくて泣きにし
茨の道に
あゝ吹雪　まだ消へざらでか
窓邊には　灰色の
影のたゞよい

俊子 （3）

佐藤信一郎

（二）

『春になると良くなる筈の藤村さんの病氣は反對に惡化して休む日が度々ありました勿論俊子さんの淋しい日も續きました、今は絕對に交際を禁止されてる俊子さんは土曜日の午後が最も樂しい與へられたたつた二人の世界だつたのです、珍らしく袴をつけた俊子さんと正服正帽の藤村さんは武庫川べりに話を續けてゐました、その頃は藤村さんの病氣も餘程進んでおつたのだそうですわ。

「……それですから僕の病氣はもう決定的なのです。二人の姉も同じ病氣で死んでゐるのですし、母がそうなのですからいくら俊子さんが癒ると言つて吳れても覺悟はしてゐます。

實家は僕の治療費位出しても經濟的に影響はしないでせうけれども弱かつたら金がいくらあつても何にもなりません、身體があつての金なのですから、こんなにまで苦しめるのかと思ふとこの病氣がうらめしくなつて來るのです」

「……………」

「妹の奴も學校でも評判な程朗らかにしてるそうですが此の病氣を意識してゐるから忘れる爲にしてるとしか見えないのです、こんな事を考へると大きな惡魔の手が、今にも僕をつかもうとしてゐる幻想にかられ、恐怖に襲はれる時があるのです」

「それは絕えず恐怖を抱いてるから被害妄想にかかるのよ、病氣は或る程度まで氣持の持ちやうと思ふわ、癒るんだと云ふ强い自信を持てば病氣の方で退却するわ、肺病は遺傳でない事が醫學的に立證されてるのでせう、冒され易い素質なのよ」

「ありがたう、然し事實が立派に遺傳してるのですから仕方がありません、僕はこうして俊子さんとお話してゐる時が最も樂しい幸福な時なのです、貴女によつてどんなに慰められてるか知つてるのは僕一人だけです。」

「藤村さん、病氣と愛情は全然別よ、何の因果關係もないわ、みんな知つてるくせに…」

陽も沈みかけ夕風が小さな波を立てて川面を過ぎ去つて行きました。

「自分の勝手な事ばかり言つてすみすせん、さむくなると惡いから歸りませう」

左手に書物とレーンコートを抱へ右手をポケットに入れて力なく步んでゐた藤村さんは想ひ出したやうに

「僕は若しかしたら、暫らく故鄕へ歸るかも知れません、」

「え？」突然なこの言葉に俊子さんは藤村さんの顏をじつと見づめて居りました、夕風が二人を置いてきぼりに去つて行きました。

こんな事があつて間もなく登校の途中渡された紙片にはペンの走り書で

この日曜日久しぶりに寶塚を見たいと思ひます、そしてお話ししたい事がありますが、御都合は如何ですか十二時例の所で待つてゐます。

もう待ち焦れる……

祖國の土

敷島高女旅行記（三）

（第三信）

三月二十七日

海と空と太陽と　大きな麗しい海上の朝である。大きな自然の搖籃（？）に一夜の夢はどんなものだつたらう。私達の眠つてゐる間も船は刻々と祖國へ近づいて行つてゐた。もうあたりの感觸迄が季節の海らしくのつたりとうねつて包ふ樣に思はれた。甲板から船體にじやれかゝつてゐる波を見下してゐると、この波が祖國の岸邊をも叩いてゐるのかと、又しても不思議な氣持にさせられる。大陸の子等は海へ來ると感心したり、不思議がつたり新しい經驗に目をみはる許りだ。

七時半頃朝鮮の島々を遙かに望んで何となく嬉しい氣持だつた。長い事船の旅をする人が陸を憧れる樣に、私達も日本の土を待ち焦れてゐるのだ。たましひはもう京都や東京あたりへ拔け出て行つて、熟し切つた想像を巡らしてゐる。

午前中に稅關の檢査は案外簡單にすんでホッとした。三時過ぎ甲板に整列して船內の見學をさせて戴く。一番新しく一番立派な船であると言ふ豫備知識以外は持たなかつた私達は聞くもの見るもの皆感服してゐる。

機關室では大きな音がしてゐて上から覗いて見ただけだつたけれど、機械文明の物凄さを感じた。大きな釜が六つもあるさうで其處で眞黑になつて働いてゐる人に敬服の念が湧いた。

それからすべての人の二日間の生命をつなぐ、調理場をぞろぞろ見學する、こんなに狹い船上の室內でありながら一等船客四十四名、二等船客百四十一名、三等船客七〇〇名といふ千人近い人の調理を各部立派に統一されてゐるのには驚かされた。一、二等の食堂や娛樂室のすつきりとしてゐるのはホテルに劣らないと感心したけれど覗かしただけでは些か物足りない氣であつた。階段を更に上ると一番上甲板で汽船の首腦部である操舵室と無線室とがあつた。皆學問的な好奇心に口を閉ぢて緊張味が漂ひ始めた。それは些細な質問となつて船長さんを感心させてゐた羅針盤の前に目を離さず注意して舵を取つてゐる人の姿を何か知ら尊い樣に思つた。

精密な海圖や船內各部への指揮を司るテレグラフ。無電に依る方向探知器等の樣々の說明によれば隨分緻蜜な事が一つの汽船の進行の爲に備へられてゐるのだ。それなのに思つたより小さな機械で且つ簡明に配置されてあるのに感心をせられた

只、荷物の樣に運ばれて居るのでなく、かうして船に對する認識を深める事が出來たのは、尊い收穫と言はねばならぬ、中でも菱美煙管式火災探知器といふ最新式の火災豫防機關にはこんなにも科學利用の發達して來てゐるものかと今更に心強く思はれた。

士官の方が「學校でもこれさへあれば宿直の先生も安心だなあ」とおつしやつたので今迄の緊張した氣分が少しほぐれて、陸上なら序に泥棒探知器も欲しいと思つたりした。

船長さんのお話で私達の反省すべきだと思つたのは一般の船客の海上で大切な眞水の使用振りが西洋人のそれに較べてまだまだ劣つてゐると言ふ事であつた。新京のプールならいざ知らず此の波濤の上では金鎚どころか土左衛門になりかねない此の私達が兎も角も大きな顏をして海を見下して居られるのは偉大なる文明の產物の船の力であると言ふ力んだ結論を見出して見學を終へた。

海上に再びたそがれが來た。何となく目をうるませる樣なたそがれだ。明日への期待にわくわくしてゐた人もふと家の人々の事を思ひ起したのであらうかあちらこちらで盛んに手紙を書く人が增へて來た。暗くなつた海を眺めて明日こそは日本の長い尊い歷史に觸れるのだと胸がふくらんで來た

「海面を眺めた感じ。」

かんてんの如し。」

綠色の羊羹。

エメラルドの如し。」

水羊羹を流した樣。」

春の海の感じ。

翠の上にエナメルを塗つた樣。

水色のビロードの樣な艶やかな感じ。

つるつるで中がすき通つて見えそう。

浪の泡の印象。

泡雪。

鈴蘭の花。」

サイダーかビヤールの泡。」

石鹼の泡。

牛馬の口の泡。」

咲き亂れた菊。」

かき氷。

滿洲各觀光團体の觀光プラン

（滿洲）觀光聯盟の結成により各地觀光團體の活動は頗る活潑となつて來た、即ち從來各地團體が新規事業を計畫する場合、これを連絡統制する綜合的機關が無かつたゝめその事業は局地的なものになり勝ちだつたが、聯盟の誕生を見るに及んで各地團體間の活動は一心同體の如く敏活となり、一地方の行事も聯盟を通じて全滿的行事となる喜ぶ可き傾向をたどつてゐる

元來滿洲の觀光の對象は四季の移り變りと言ひ、又名勝舊蹟と言ひ、內地等のやうに變化に富んだものこそ少くないけれども然し數千年の東洋文化とこれを育てた美しい自然が茫洋たる大陸のところどころにエメラルドのやうな魅力ある光を湛へており旅行者に限りなき憧憬を懷かせるばかりか、滿洲居住者をして桃源境に遊ぶの思ひに浸らしめるのである

（たゞ）殘念ながら今まで紹介機關の不備と交通機關の未完備の爲由緒ある舊蹟や天下の絶景が埋もれたまゝ顧みられなかつたのであつて滿洲國成るにおよびこゝに諸機關の完備を見た以上、これからの觀光は隱れたる珠玉を探すの興味も加はり非常に愉快なものとなつた、この意味で、各地觀光團體は春を前にして目下今年中の事業計畫に大童となつてゐるが、現在決定せる觀光プランを擧げれば左の如くである

安東觀光協會

△四月　四月は花見客誘致接遇と花見設備に全力を傾注する

一、花見準備　新京以南奉天、撫順、營口鞍山、遼陽、朝鮮線平壤等で花見團體募集および鎭江山の設備、安東新報社の山開應援、サクラ祭創定（滿開の頃）海運業者川開應援

植樹祭

△五月　安奉線のワラビ狩（元寶山鳳凰山の娘々祭宣傳と旅客誘致）

△六七月　ハイキング（九連城、三道浪頭、高麗城趾、五龍山登山等紹介宣傳とゝもに同好者を招致す）

△八月　納涼と川遊びを主として外來客を招致する納涼（鎭江山又は鴨綠江）川遊び　安奉線河川（三道浪頭沙干狩、靉河、九連城、大安汽船の遊覽船利用）釣魚

△九月　鴨綠江を中心とした川の利用をもつて賑ひに資し外客の誘致に努める　港祭、觀月會（山と河と觀月列車ー東天閣鴨綠江、安奉線車窓、五龍背溫泉の明月の紹介宣傳に努め外來客を招致する）

△十月　鎭江山、鳳凰山の紅葉を中心に外客の誘致に努める、各地土產品の展覽會開催

△十一月　鵜飼に全力を傾注して外客誘致に努める安東附近狩獵紹介

△十二月　年賀狀によつて安東宣傳紹介をなし、またはこれ等の助成をなす

吉林觀光協會

△二月　サービス改善研究會開催、吉林小唄を懸賞募集

△三月　觀光コース設定　案內人の養成　旅館女中の接遇講習會

△四月　土產品の陳列即賣所設置　旅客誘致接遇に關する具體的打合會開催

△五月　學生の名所早廻競走擧行、小白山ハイキング

△六月　鵜飼開始　江南にキャンプ村設置およびこれが宣傳、ダム工事現場觀察、吉林上空遊覽飛行　筏祭

△七月　納涼花火大會

△八月　川祭（おけさの夕の如きもの）燈籠流

△九月　名所地撮影競技會開催（新京方面に宣傳）

△十月　紅葉狩

旅順觀光協會

一、旅順の戰蹟顯揚　國民精神作興の一助として往年屍山血河の激戰場たる戰蹟の顯彰に務むるとゝもに精神道場として廣く天下に紹介し一面戰蹟見學者の爲簡易にして正確なる戰史を編纂し忠勇義烈なる我將兵の美談等を摘錄し、國民敎化の課外讀本と爲すべく計畫中

二、櫻花宣傳　旅順の櫻は滿洲一の稱あるが宣傳不足で觀光客等も少き爲本年度より積極的に宣傳し觀櫻團の招致に盡すべくポスターパンフレット等を製作し、滿洲全線に呼びかくべく計畫中　なほ將來八重櫻の移植を爲すべく計畫を進めてゐる

三、避暑客誘致に關する件　夏季における保護衛生の目的をもつて州廳移轉後における家屋を借受け避暑客の便を計るとゝもに奧地方面初心者の慰安として波靜かなる西港を利用し釣魚會等を開催すべく計畫中

龍江省當局愈よ大衆運動に迄發展か

禁煙運動の徹底を期す

【齊々哈爾國通】全省阿片吸飲の實情に驚愕した龍江省當局は、その對策樹立と禁煙運動の徹底は產業開發計畫の着手前の急務なりとし卅日參事官會議に腹案を提出、協議を行つたが更に卅一日地方縣當局の對策送附方を訓令した、省當局の有する腹案は

一、阿片匡救方法の合理化

一、戒煙施設の合理化

一、醫療機關の整備

一、阿片以外の痲藥取締

等で、これに禁煙思想の普及と民衆自覺運動を併行促進せしむべく不日協和會、社會事業團體等關係者の參集を求め大々的大衆運動開始の具體案を練ることゝなつた

獨自の藝術を蒐め五族交驩會

哈協和會の吹く笛よい哉！

【哈爾濱國通】哈爾濱協和會では音樂、舞踊等各民族の有つ藝術を通じて民族融和を圖るため、市內男、女、中小學校を中心に各民族の有つ藝術家を總動員し民族交驩會を催すことになり、四月三日神武天皇祭の佳日をトして哈鐵々路倶樂部に公開の豫定であるが同日は日鮮滿露等各民族獨特の音樂舞踊、童謠、雅樂を數十種目にわたつて演ずるので五族一堂に集まつて藝術に團欒する有樣は滿洲國ならではみられぬ盛觀だと各方面から興味をもつて迎へられてゐる、なほ入場料は一人當り十錢としてその全部を近く濱江省警務廳主催、各縣旗警務指導官夫人達の產婆講習會經費として寄贈することになつてゐる

改裝總工費五十萬圓の哈爾濱ヤマトホテル

滿鐵鐵道總局營業局旅客課では歐亞連絡交通幹線上の中樞都市哈爾濱に國際的ホテルを設置すべしと各方面から熾烈なる要望に應へ舊北鐵理事會館を改造總局直營ハルビンヤマトホテルとして去る二月一日より營業を開始し好評を博してゐるが支配人は前新京ヤマトホテル支配人千葉千代吉氏である同ホテルの概要は左の通りである（寫眞はホテルの全景）

位置　哈爾濱南崗車站街二十九番地

沿革　本建物は一九〇三年東支鐵道哈爾濱建設事務所に作り鐵道ホテルとして建設に著手せられたるものなるが一九〇四年其の未だ完成せざるに日露戰役の爲露國の野戰病院として使用せられ翌一九〇五年野戰病院の撤去と共に露國極東軍司令部となり翌一九〇六年露國領事館、更に翌一九〇七年陸軍士官倶樂部として使用せらる、一九二一年に至り東支鐵道理事會館に充當せられ爾來昭和十年北鐵接收迄北鐵理事會館として使用せられ來れるを今回工費五十餘萬圓を投じて內部大改造を爲し始めて當初の目的たるホテルとして甦生するに至りたるものなり

規模　ヌーボー式及ルネサンス式煉瓦造二階建一部地下室附

總延坪　[illegible]坪
本館建坪　[illegible]坪
附屬屋建坪　[illegible]坪

客室　五六〇全部洋室　電話附

浴室無一人室　一一室
浴室附一人室　二五室
浴室附二人室　一五室
浴室及應接室附二人室　五室

宿泊料

歐式　一人一泊　三圓五拾錢以上　浴室無
一人一泊　六圓以上　浴室附
米式　浴室無一人一泊八圓五〇錢以上
浴室附一人一泊十一圓以上

食堂

大食堂　定員　一八〇名
中食堂　定員　三〇名
小食堂　定員　二五名
グリルルーム　定員　七五名

定食料金　和洋共

朝食　一圓五〇錢
同　晝食　二圓
同　夕食　二圓五〇錢

客室食堂以外の主要室　賣店、ツーリストビューロー、應接室、讀書室、パームルーム、酒場、球戯室、理髮室、美容室

郵政新法規の實施に當りて（上）

交通部總務司長　平井出貞三

曩に　公布せられました所の郵政法法規即ち郵便法、郵政爲替法、郵政貯金法及郵政振替法に就きまして簡單にお話申し上げ利用上の御參考に資し併せて所懐の一端を申述べ度いと思ひます

郵政貯金法及郵政振替法は一ケ月後の五月一日から實施せらるるのでありますが、皆樣の利害に重大な關係のありまする郵便法と郵政爲替法とは愈よ四月一日から實施せらるる事になつてをりまするので郵便法を中心と致しまして吾滿洲郵政に歷史的な轉換を與ふる所の郵政新法令の立法精神と新しく生れ出る制度を申上げ同時に吾滿洲郵政の現狀と其の進む可き方向とをお話し申上げ度いと思ふのであります

毎日皆樣が利用せられてゐまする郵便や、爲替や、貯金や或は振替の諸制度は御承知の如く中華郵政の援用法令に基きましてやつて參つたのでありまするが、何分にも營利の追究を目的とした中華郵政と王道政治普遍の先驅としての吾滿洲郵政とは其の立場を異にするのでありまして、中華郵政が儲かりさへすればいゝと云ふ方針を採つてゐたに對しまして吾滿洲郵政は如何にすれば通信文化の恩惠を五族三千萬民衆に普遍徹底せしむるか、又民衆が要望してゐる制度はどう云ふものであるかと云ふことを先づ知り且つ之が實現を圖らうとする方針でありますのでその施設に自ら萬里の徑庭を生じて來るのであります

從つて斯うした方針態度の下に施設せられました所の中華郵政の制度及之が關係法令を吾滿洲郵政が踏襲すると云ふことは本來よる可からざりしを建國匆忙の際止むを得ず之を踏襲し彼の法令を援用して今日に至つたと申す外はないのであります

併し　ながら我々は徒らに中華郵政の制度を踏襲し法令を援用したのではないのでありまして建國後の目まぐるしい產業經濟の發展的情勢に應じ或は航空郵政の制度を設けて郵便の速達を圖り、年賀交換の便に供するに年賀郵便特別取扱制度を創設し、引受時刻證明の制度に依つて刻々を爭ふ權利設定の證明要件と爲す等、中華郵政時代に享受し能はなかつた所の新しい制度を次々に實施致したのであります

殊に小爲替及電信爲替の制度や昨年十二月初めました所の振替制度の如きは、中華郵政時代其の實現は夢想だに許されなかつたところの制度であります、此等の新しい制度が從來通信施設の不便に惱まされてをりました所の奧地在留日本人諸君の活躍に貢獻する所多大なるは勿論速かなる送金、金融の手段に缺けて居りました所の滿洲國全土の民衆に與ふる利便は蓋し思ひ半に過ぎるものがあるのでありまして吾滿洲郵政は只管民衆の福祉增進を祈念しつゝ、王道普遍の先驅としての使命達成に努力し來つたのであります。

以上の如く當局に於きましては、王道國家の眞使命を奉じて庶政の猛進と國情の發展的情勢に應ずる樣通信施設の擴充と新制度の設置を爲し來つたのでありまするが、先にも述べました如く施政の根本精神に於て氷炭相容れざる中華郵政の援用法規を踏襲致しました關係上、少からざる不都合や不便を痛感して來たのであります。

西洋の諺にもありまする通り、此は正に古き革袋に新しき酒を盛つたとも云へるのでありまするが不幸にも此の古き革袋は新しき酒を盛り切れないのみならず、着々と整備して參りました所の新しい本邦の一般法制とは既に靈犀相通ずることなき無緣の形骸と化したのであります。

斯樣に致しまして郵便、郵政爲替、郵政貯金及郵政振替の關係法令は此の新しい施設を抱擁し且つ一般法制の趨勢に順應すると共に附屬地日本局の接受に備へ、併せて躍進滿洲郵政將來の圓滑なる運營を期して制定せられたのであります

此等　の法令は既に公布せられ、且つ其の都度新聞紙等に依りまして此が解說を致して置きましたので、再び個々の法令に就きまして御說明申上げる事は省きまして皆樣が利用上參考となる可き事項を簡單にお話申上げ御注意を喚起し度いと思ふのであります。先づ此の度の郵政新法規の實施に依つて、どう云ふ制度が新しく出來たかと云ひますと郵便法關係に於きましては先程申上げました航空郵便、年賀郵便及引受時刻證明の制度の外、從來の特殊扱制度に加ふるに新に內容證明、集金郵便、切手別納並に訴訟審査及評定書類郵便の制度を設けた事であります。

內容證明は申す迄もなく發送文書の內容を後日の證據とする爲であり集金郵便は主として債權の取立に利用せらるる制度であります、切手別納郵便とは例へば、印刷物を一度に五千箇以上差出す場合一々切手を貼る煩瑣を避けて郵便物を差出し、料金は別に纏めて納めると云ふ手輕な制度であり訴訟、審査及評定書類郵便とは主として訴訟事務に關する書類の送達に利用せらるゝ制度であります。只此の中集金郵便丈けは五月一日から實施せらるゝ事になつてをるのでありまするが、此等の新制度は盡く本邦に於ける法制の整備に順應しつゝ一般文化の高揚に資せんとするものであります。

殊に五月一日から實施せられまする所の郵政貯金法關係に於きましては當局は大英斷を以て從來の制度に劃期的な變革を斷行したのであります

惡質金融業者、依然跳梁

四十圓の借金が三月後に二百圓

驚いた暴利、近頃被害頻々　新京署で嚴重調査

新京署高等係では惡質の金融業者所謂高利貸の撲滅に積極的に乘り出しどしどし取調べを行つてゐるが吉野町三丁目某氏の如きは昨年九月四十圓を借りたものが十一月末には二百圓の請求を受けた事實を持ち込んで助けを求めて居りその他滿洲國官吏、女給、藝者等多數の泣かされた被害者が毎日申告或は相談に來署し新京署としても徹底的調査を行ひ不良分子は斷乎たる處分に出る方針で嚴重取調べを進めてゐる、なほ彼等は天引きと稱し最初に利息、手數料を差引いてしまひ甚だしいものは自働車賃などまで引き去りまた證書を書かせ一日でも遲延すると一日何割と云ふ割合で延滯金を取つてゐるものもある、また元金が返濟出來ぬ爲め利子を持つてあやまりに行くとその時は笑顏でそれを取り翌日直ちに訴へたりする冷血漢もあり惡辣極まるからくりを暴露してゐる

一旗組遂に警察に縋る

熊本縣天草郡島子村桃坂範滿（二十八）は話に聞いた滿洲景氣に遂らうかうかと二月的もなく新京に來たが僅かの所持金はなくなり働く口は見付からず頼る知人もない上に病氣になり進退谷まつて新京署に縋りついて來た、新京署では懇々不心得を諭し旅費を與へて郷里へかへす事にしたがこの種の來滿者が非常に多くいくら注意しても殖える一方で一月以來すでに二十餘人に五百餘圓を與へて歸してゐるが警察署へ縋る者はまだ良い方で多くは夕食へぬ爲めゝと惡の道に落ち警察の厄介になる有様でこれが防止に手をやいてゐる

茶條溝楡樹川間　出水で一時運轉不能

京圖線茶條溝、楡樹川間四百二十四キロ九百メートル附近の暗橋は附近一帶の解氷出水のため一日午前六時半ごろ地盤約三百メートル流失し列車は貨物第百六十六列車から運轉不能に陥り、同列車及び午前圖們發新京着旅客第二六列車は楡樹川站に貨物第二百六十四列車は老頭溝站に、三十一日午後十時十分新京發清津ゆき旅客列車は茶條溝站に、貨物第二百二十一、二百廿七兩列車は明月溝站にそれぞれ停留し、一日正午まで被害現場の復舊を待つて通過した

春・南から呼ぶ　旅心唆る休み續き

三日、四日上り列車は超滿員

通常でさへも旅客は輻輳して各列車とも超滿員滿鐵では困り拔いてゐるのに明日の二日續きのお休みで南へ南へと春の便りにひかれて奉天、大連旅順、安東へ旅行する新京のサラリーマンならでも親父兄友人のもとに走るものが多く二日、三日の新京發上り主要列車は二等、三等寢台車は一日夕刻までに殆ど賣り切れ、豫約濟みで殘つてゐるのは一等寢台又は三等上段の一部である

▲ひかり三等寢台は六日までの分は賣り切れ一、二等一分殘り

▲午後九時五十分發大連ゆき急行三等寢台二日中上下段とも賣り切れ、三日中下段賣り切れ上段一部殘り三日の二等中段賣り切れ

▲午後十一時四十分發大連ゆき普通は二日は驛、ビユーロー主催湯崗子入湯團體を始め多客のため三等下段賣り切れ

▲午後十二時發大連ゆき急行は二日の三等寢台賣り切れ一、二等寢台の一部殘り

〝屆けて備へよ吾等のラヂオ〟

ラヂオ盗聽防止標語當選發表

電々會社で懸賞募集のラヂオ無屆聽取防止並に許可出願促進標語は三月二十日締切つたが、遠く內地、朝鮮よりも多數應募あり、應募總數五千餘通中より數次の豫選に通過した約百通に就て三月三十一日午後二時から三階會議室に於て交通部電政科岸本技佐、關東局勝屋屬、首都警察廳呂警佐、金井警長、其他關係方面係員出席最終審査會を開き、同文の應募二通以上あるものに就ては立會官憲の諒解を得て嚴重な抽籤を行ひ、左の如く入賞を決定午後七時散會した

（日語の分）一等新京同光胡同三一一中銀舍宅十二號松井治子「屆けて備へよ吾等のラヂオ」二等鞍山南六條町十三藤田豐彦「ラヂオ聽くには屆けた上で」三等鞍山北三條町七一ノ七石川主馬男「ラヂオ聽くなら屆を先に」新京和泉町白山寮三一〇肥後屋米市「戸毎にラヂオラヂオに許可證」朝鮮咸鏡北道羅南邑本町八四高橋満子「樂しいラヂオ許可から先に」奉天千代田陸軍官舍三四ノ三小林堯「日毎のラヂオ一度の屆」新京梅ケ枝町一ノ一〇、三菜ビル二七〇號小川方中村東子「必らず受けませうラヂオに許可を」大連市桃源台一〇九税所孝三郎「備へるラヂオに忘るな屆」新京中央通二四ノ一〇ノ六勝村正昭「備へよ屆けよ戸毎にラヂオ」新京朝日通七三蔦井組出張所內大野甫「屆けたラヂオに明るい家庭」四平街南三條通岸久藏方岩脇傳造「吾等のラヂオ許可から先に」奉天白菊町一四西村信子「屆けて聞かう我等のラヂオ」

▼（滿語の分）一等吉林市二道花園二號王雪芹「先許可後收音既悦耳且安心」二等新京滿洲中央銀行總行趙雲書「亨受無線電放送的幸福勿忘納資金的義務」三等劉玉（新京）時景新（奉天）雲瑞埜（朝陽鎭）鴉澤民（新京）劉方伯（四平街）歐陽振二（新京）許人（奉天）林衷言（新京）王子信（哈爾濱）閻志傑（新京）

春心に振る！

パッと目の覺める様なコバルト色の青空から淡い四月の陽が麗らかに流れる時、そこに春の訪れが身にしみわたる喜びの瞬間がある、春は先ずゴルフ場から……朗々としたリンクの清新な大氣を胸一杯に吸ひ、乙女の打おろすクラブ、快よい響を發し遠く空の彼方に白線を描いて飛びゆくボールのゆくへ、そこにも同じく四月の太陽は燦々と輝いてゐた、夢みる様な春のゴルフリンクのひとゝき（新京ゴルフリンクにて）

軍用犬協會の通常總會

滿洲軍用犬協會通常總會は二十五日午後一時から奉天加茂小學校に於て開催されるが議案は左の如くである▲昭和十一年度事業報告▲昭和十一年度決算報告▲第一次三年計劃に基く事業報告▲第一次三年計劃會計報告▲役員改選▲第二次三年計劃並に爾後に於ける方針▲昭和十二年度事業豫定▲其他

筑波雲一行の慰問演藝日取

ラヂオ放送も行ふ

三十一日來京した大日本報國會の皇軍慰問使、新進浪曲家筑波雲を中心とする演藝團は一日から南嶺末光部隊を始め左の通り得意のものを競演するに決定した

一日午後六時より末光部隊
二日午後一時憲兵隊司令部
　　午後六時　米山部隊
三日午後一時　陸軍病院
　　午後六時　上條部隊
四日午後一時　山縣部隊
　　午後六時　小松部隊
五日午後一時　中村部隊

尚五日午後八時から筑波雲が新京放送局からラジオ放送、七日晝の演藝には筑波雲春が放送を行ふ筈

玄人跣足の出來榮にヤンヤの觀衆

滿鐵社員記念演藝會

滿鐵創業三周年社員會結成十周年記念社員演藝大會は一日正午から西廣場滿鐵社員倶樂部で開催された、菅野聯合會長の挨拶があつて直ちに開演新京驛の琵琶湖水渡り、保安區舞踊都島、列車區喜劇壓の床屋、東新京奇術、保安區舞踊希望の首途、東新京現代劇盟合守の兄弟、東新京驛浪曲佐渡情話、保安區喜劇凄い酒、保區舞踊口笛吹けるかい等いづれも玄人裸足の出來ばへに觀衆をやんやと喜ばせ午後四時頃晝の部を終了、午後六時から夜の部に移り、琵琶漫談、舞踊、時代劇、小唄映畫物語、獨唱、浪曲、喜劇等十六のプログラムこれまた破れるやうな拍手を浴び中でも事務局の出し物現代劇『北滿の開發者』は絶讚を博し名殘りを惜まれて第一日目を終了した、なほ第二日目は正午から晝の部、夜の部は午後六時から開演される

違反郵便は案外僅か　印紙購買者殺到

料金改正、印紙税實施の第一日

郵便料金改正第一日、四月一日の各郵便物は相當違反あるものと豫想されてゐたが新京中央郵便局について調べてみると豫想に反して意外にも約一割程度の違反に過ぎず局員もほつと安堵の態であつた、これとは別に四月一日から附屬地內に印紙税法が實施されたので收入印紙の購買者が窓口に殺到し在庫は殆んど賣切れとなり局では直ちに遞信局あて電報で二十萬の注文を發するなど大騷ぎであつた

新しい先生迎へ

小學校けふから新學年

在京各小學校では二日からそれぞれ本學年が始まるが一日午後四時三十分新京驛着列車では內地方面から新任の西廣場の佐藤明、松本トキ子兩先生八島の下田先生、三笠の外村一先生、櫻木の岩川淨信先生順天の平野先生、普通學校の王先生か各校長以下諸先生に迎へられて着任した、なほ同列車では青年學校の酒井教諭も着任した

新京工業學校合格者發表

過般入學試驗を行つた新京工業學校の合格者發表は次の通りである、なほ同校の新學年は五日午後六時半から同校講堂にて擧行され授業開始は六日午後五時半からである

（日人の部）一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一二、一三、一四、一五、一六、一七、二〇、二二、二三、二四、二六、二九、三一、三二、三四、三五、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四四、四七、四八、五一、五二、五三、五四、五六、五九、六〇、六一、六二、六三、六五、六七、六八、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九二、九五、九七、九八、九九、一〇二、一〇三、一〇五、一〇六、一〇九、一一〇、一一一、一一二、一一三、一一四、一一五、一一六、一一七、一一八、一二〇、一二一、一二三、一二四、一二五、一二六、一二七、一二八、一二九、一三〇、一三一、一三二、一三三、一三四、一三五、一三六、一三八、一三九、一四一、一四二、一四四、一四五、一四六、一四七、一四八、一四九、一五〇、一五二、一五三、一五五、一五六、一五七、一五八、一五九、一六〇、一六一、一六四、一六六、一六七、一六九、一七〇、一七一、一七二、一七四、一七五、一七六、一七七、一七八、一八〇、一八一、一八四、一八五、一八九、一九〇、一九一、一九二、一九三、一九四、一九五、一九七、一九八、二〇〇、二〇一、二〇二、二〇三、二〇四、二〇六、二〇八、二一一、二一二、二一三、二一四、二一五、二一六、二一七、二一八、二一九、二二一、二二六、二二八、二三〇、二三一、二三二、二三三、二三五、二三八、二四〇、二四一、二四二、二四三、二四四、二四五、二四六、二四七、二四九、二五〇、二五一、二五二、二五三、二五四、二五五、二五六、二五七、二五八、二五九、二六一、二六四、二六五、二六七、二六八、二六九、二七〇、二七一、二七二、二七三、二七四、二七八、二八一、二八二、二八三、二八四、二八五、二八六、二八八、二九〇、二九一、二九三、二九四、二九六、三〇〇

（滿人ノ分）[illegible] 以上

（二年ノ分）[illegible] 以上

〝成績不良〟無煙デー第一日目

けふ模範防止裝置公開

無煙デー第一日の午後は附屬地內の煙突から吐き出される煙の實測は夕暮迄當番警官は勿論非番員も應援して徹底的に行はれたが成績は午前同様あまりかんばしくなかつたなほ第二日は午前十時より同十一時三十分迄關東局前大興公司煖房室に於て煤煙防止上模範的な裝置を佐藤委員の説明で公開するから多數見學され度い

兒玉大將銅像六月頃起工

新京西公園に建設される兒玉大將の銅像は現代彫塑界の權威者木村西望氏の手にて製作されることに決定したが銅像は高さ十六尺颯爽たる騎馬像で六月頃起工十月頃除幕式を行はれる模様である

湯崗子行き申込けふ限り

新京驛、ビユーロー主催湯崗子入湯團申込みは二日午後五時まで驛（三—二〇一六）ビユーロー（三—三三九三）へ出發は二日午後十一時四十分

中學校始業式

新京中學校は商業學校、女學校より一足さきに二日午前八時半から始業式を擧行する同校入學式は他の中等學校と同じ五日午前八時から擧行する

滿炭武道部稽古初め

滿洲炭礦會社ではかねてより武道部の新設が計畫され幹部側に於て着々準備中のところ愈よ具體的に決定し道具等も揃つたので四月一日午後五時より新京署道場に於て武道部新設稽古初めを行つた、

電業新京支店營業課長更任

滿洲電業新京支店營業課長多門登氏は大連本店に榮轉、同營業係長八木米治郎氏が營業課長を襲任右挨拶に兩氏同伴一日本社へ來訪

藤本主任轉任

電々新京管理局放送係主任藤本喜由氏は今回貔子窩電報電話局長に任命された

プレンソーダ

大同二年首都警察廳入りすると共に長春縣下の治安肅正工作に不斷の活躍をした古賀班長の手許に續々として地方民から匪賊の情報が齎らされる、余りアテにはならないと言はれる情報だがその封筒に書かれた古賀さんの尊稱に仲々振つたのがある、曰く「古賀司令官閣下」「古賀司法科長閣下」「古賀大將長殿」等々…六尺豐か、體重二十四貫堂々たる偉丈夫の古賀さんの地方に於ける醜名は大したもの「それ古賀班が來た」といへばピタリ、泣く子がだまると言ふ、猫が逃げ出す、逃げ損じた匪賊が古賀さんの一喝に合掌して苦もなく逮捕されると言ふからこの「司令官」の尊稱も一笑に附すべく餘りに實感がある

(四十八)

戀慕 髑髏組

(映上演 畫化) 林杢兵衞
金子士郎畫

廻る小車(九)

刑部は、眼目もくれず一散に戸塚の宿まで來て見たが、其處に待つてゐる筈の駕代の駕籠が、何處を探しても見當らない。

「はて? こんな筈ではないが、確かにあの道を右へ行くやうにと云つておいたが、事に依るとあの騒ぎにとりまぎれ、左へとつたのかも知れぬ」

そう思ひながら、また元來た道へとつて返さうとした時。行手に當つて大勢の捕方役人。しかもこちらを向いて追つて來る。街道は騒々たる砂埃りだ。

勘太と小六は、闇の拔けた鳥で空駕籠を昇ぎ、まだ藤澤街道をうろ〳〵してゐる。

(刑部に逢ふかも知れない?)

と云ふ懸念が戸塚の宿へ入れないのだ。

「大體手前が間誤々々してヤがるりや有難え事だ」

「違えねえ。埋め合せにその金で今夜は久し振りに宿場女郎でも抱いて寢やらうぜ」

「それが一番怪我がねえ、それぢや藤澤へ戻るとしやう」

二人は、又來た道を後戻らうとした時、丁度その行手から、髪振り亂し、白脛も現はに此方を向いて一散に駈けて來る女がある。

「おヤッ! 小六、見ねえ、あの娘、馬鹿に取り亂して駈けて來るぢやねえか?」

勘太が目敏く認めて立止まつた「なる程、誰かに追はれて逃げるやうだ。まてよあの恰好は?……」

「……ありや勘太、事に依ると無分別に逃げ出して來たんだぜ」

「どつちにしても此場合お誂へ向きのお代りだ。しかも振袖の可愛い娘ぢやねえか?」

から、飛んでもねえ邪魔者が飛び出すんだ」

駕代のあの若々しい處女の生肌を想ひ出すと、どうにも惜しくて仕方のない勘太だ。

「まア〳〵、惜しい夢を見たと思つて諦めときねえ、俺等最初からあの娘だけはどうにもならねえと思つてたんだ。確かにあの娘にや魔物がついてヤがる。だから手を出した者は誰彼の差別なく殺されちまふんだ。あの飛び出した侍えが、まかり間違つて浪人であつて見ろ、今頃俺達の首と胴體は別々だ。考えて見りや危く命拾ひをしたやうなものだ」

小六の肌には戰慄の鳥肌が何消え去らない。

「なる程、さう思やまアよかつたと諦めもつかうが、本當にいめえましいなアあの三ピンだ」

「いゝ事が二つも重つて來るけえ、大枚八十五兩懐つて懐へ轉げ込んでるぢやねえか、考えて見

「だが、見たところ生娘ぢやなささうだぜ」

「その方が締りが早くて都合がいゝや、駕代のやうな強情女でも始末が悪いや」

勘太を流さんばかりに語り合つてゐるところへ、娘は息も切れ〳〵に近づいて來た。

「まア、いゝ處へ駕籠屋さん、空いてゐましたら乗せて行つて下さいませぬか?」

「へえ、空いちやゐますが一體何方までど御座んすイ?」

「何處でも構ひませんから早く……」

「……。懸者に間違へられて、今追はれてゐる者です。お願ひですから早く……」

それはまるで灯を目覺けて飛び込んで來た白蛾のやうなものだつた。

(巧く掛りやがる小雀め。まるでお誂へ向きの成行だ)

二人は心のうちで赤い舌をペロリと出してゐる。